

〔道路メンテナンス年報〕
岩手の道路メンテナンス概要



2020年11月
岩手県道路メンテナンス会議

まえがき

岩手県内の国道や高速道路、県道、市町村道の道路延長は約 33, 400 k mにおよび、約 13, 900 橋の橋梁、330 箇所 of トンネル、約 610 施設の道路附属物等があります。また、その道路構造物の多くが高度経済成長期に建設され、道路構造物の老朽化は急速に進んでいます。

例えば、建設後 50 年を経過した橋梁は、架設年次が不明な約 3, 700 橋を除くと、2019 年 3 月末時点で約 2, 400 橋で全体の 24%になりますが、20 年後には 75%の約 7, 700 橋まで増加するため、老朽化対策の課題に早期に取り組むことが求められています。

道路構造物の老朽化対策は喫緊の社会的な課題であることから、2014 年度から道路のメンテナンスサイクルの構築に向けて動き出しており、2018 年度までの 5 年間で、各道路管理者により 1 巡目の点検が実施されたところです。引き続き、2 巡目点検を計画的に進めるとともに、点検結果を踏まえた補修・修繕等を実施していきます。

「岩手県道路メンテナンス会議」は、道路インフラの予防保全・老朽化対策の体制強化を図るために 2014 年度に設立し、これまで道路施設の定期点検計画の策定、道路管理者を対象とした見学会・研修会の実施等に取り組んできたところです。

「岩手の道路メンテナンス概要」は、岩手県道路メンテナンス会議の取り組みの一環として、県内の道路施設の老朽化の実態やメンテナンスの取り組み実態をとりまとめ、県民や道路利用者に情報発信していくものです。

岩手県道路メンテナンス会議 会長
(岩手河川国道事務所長) 平井 康幸

目 次

1	道路構造物の現状	1
	(1) 道路構造物の管理者	1
	(2) 道路構造物の急速な老朽化	1
2	岩手の道路メンテナンス概要について	2
	(1) 概要.....	2
	(2) 橋梁・トンネル・道路附属物等の健全性の診断について.....	2
3	橋梁・トンネル・道路附属物等の点検結果.....	3
	(1) 2019年度(単年度)の点検結果(全道路管理者)	3
	(2) 2019年度(単年度)の点検実施状況.....	4
	(3) 2019年度点検実施施設における判定区分の遷移状況.....	7
4	1 巡目点検施設の修繕等措置の実施状況(2019年度末時点)	10
	(1) 判定区分Ⅲ・Ⅳの施設の修繕等措置の実施状況	10
	(2) 判定区分Ⅳの施設の措置状況	14
	(3) 修繕等措置の取り組み事例	15
	(4) 橋梁の損傷傾向	21
	(5) 個別施設計画の策定状況.....	23
5	道路メンテナンス会議の取り組み	25
6	資料編(東北と県全体の比較)	27
7	巻末資料.....	36

1 道路構造物の現状

(1) 道路構造物の管理者

県内の道路には、橋梁やトンネル、道路附属物等といった道路構造物があります。このうち、橋梁の数が最も多く、約7割を市町村で管理しています。

表 1-1 道路管理者別の道路構造物等内訳

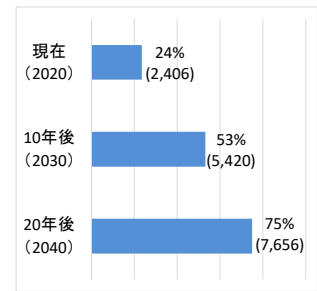
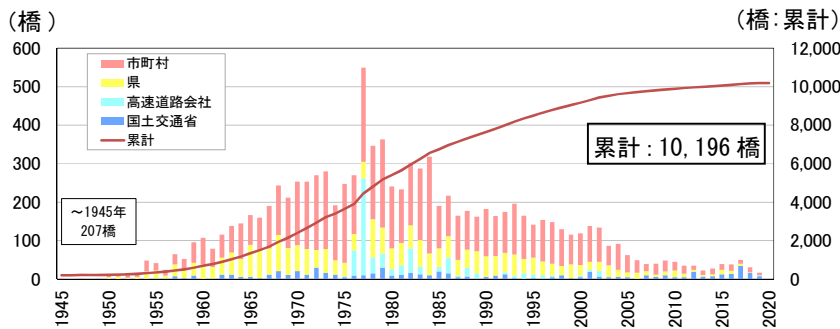
管理者	道路延長 (km)	橋梁 (橋)	トンネル (箇所)	道路附属物等 (施設)	道路附属物等			
					シェッド	大型カルバート	横断歩道橋	門型標識等
国土交通省	583	645	99	234	2	90	46	96
高速道路会社	299	691	29	177	4	121	0	52
県	4,394	2,649	160	147	76	15	15	41
市町村	28,749	9,886	42	51	4	19	15	13
合計	34,025	13,871	330	609	86	245	76	202

※2020年3月末時点
 ※道路延長は「道路統計年報2019」より集計

(2) 道路構造物の急速な老朽化

橋梁やトンネル、道路附属物等といった道路構造物は、その多くが高度経済成長期に建設され、今後、これらの道路構造物の老朽化が急速に進みます。

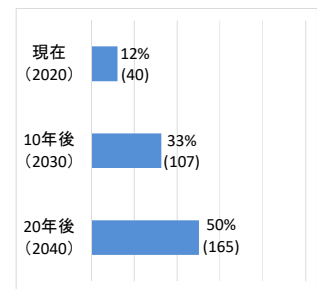
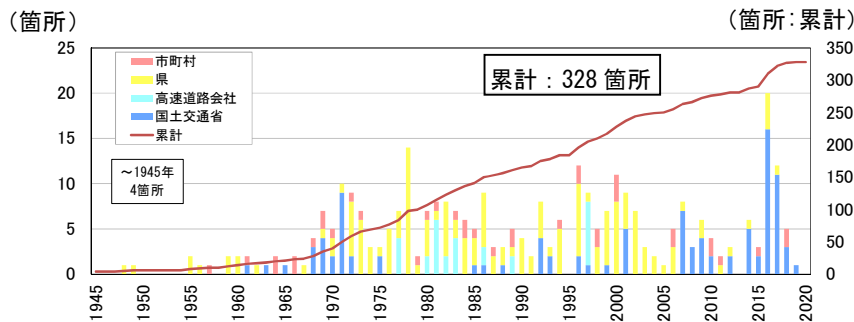
特に構造物数の多い橋梁でみると、建設後50年を経過した橋梁は、現在24%に対し、10年後には53%に増加するため、計画的・効率的なメンテナンスサイクルの構築が必要な状況です。



※この他、古い橋梁など記録が確認できない建設年度不明橋梁が約3,700橋ある。
 (出典) 道路局調べ (2020.3末時点)

図 1-1 建設年代別施設数 (橋梁)

図 1-2 建設後50年を経過した施設の割合 (橋梁)



※この他、古いトンネルなど記録が確認できない建設年度不明トンネルが2箇所ある。
 (出典) 道路局調べ (2020.3末時点)

図 1-3 建設年代別施設数 (トンネル)

図 1-4 建設後50年を経過した施設の割合 (トンネル)

2 岩手の道路メンテナンス概要について

(1) 概要

- 岩手県道路メンテナンス会議では、県民・道路利用者に道路インフラの現状及び老朽化対策についてご理解頂くため、点検の実施状況や結果等を「岩手の道路メンテナンス概要」としてとりまとめています。
- 橋梁・トンネル・道路附属物等[※]については、2014～2018年度における1巡目点検（以降、1巡目点検）が完了し、2019年度より2巡目の点検に着手したところです。
- 今回は、下記についてとりまとめました。
 - 2019年度（単年度）における点検結果
 - 2019年度点検実施施設における判定区分の遷移状況
 - 1巡目点検施設の修繕等措置の実施状況（2019年度末時点）
- この調査結果は、点検結果を踏まえた今後の措置方針の立案等に活用します。

道路の老朽化の現状はどうなっているのだろうか。

→地域毎のデータ、経年的な変化等、様々な観点から県内の道路施設の老朽化の実態を把握することができます。

今後どのように措置していくのか。

→各道路管理者は、自らの管理施設の老朽化の実態を踏まえ、今後の措置方針を立案していくことになります。

※道路附属物等：シェッド、大型カルバート、横断歩道橋、門型標識等

(2) 橋梁・トンネル・道路附属物等の健全性の診断について

全ての道路管理者は、2013年の道路法改正等を受け、2014年7月より5年に1回の頻度で近接目視による点検を実施しています。

健全性の診断は、以下の4段階に区分します。

区分		状態
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じている可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。



写真2-1 橋梁点検状況



写真2-2 トンネル点検状況

3 橋梁・トンネル・道路附属物等の点検結果

(1) 2019年度(単年度)の点検結果(全道路管理者)

全道路管理者の2019年度の点検実施率は、橋梁17%、トンネル17%、道路附属物等26%です。

判定区分の割合は、橋梁：I 43%、II 47%、III 10%、IV 0.1%、トンネル：I 2%、II 53%、III 45%、IV 0%、道路附属物等：I 20%、II 48%、III 33%、IV 0%です。

※判定区分の割合は四捨五入の関係で合計値が100%にならない場合がある。(次頁以降も同様)

表3-1 2019年度の点検実施率(全道路管理者)

	管理施設数	うち点検対象施設数※1	2019年度点検実施数	点検実施率※2
橋梁	13,871	13,687	2,323	17% (9%)
トンネル	330	284	47	17% (21%)
道路附属物等	609	561	147	26% (15%)

※1：2020年3月時点での施設数のうち、供用後5年以内などを除いた施設数の合計。

2020.3末時点

※2：点検対象施設数を分母とした点検実施数の割合。()内は、2014年度における点検実施率。

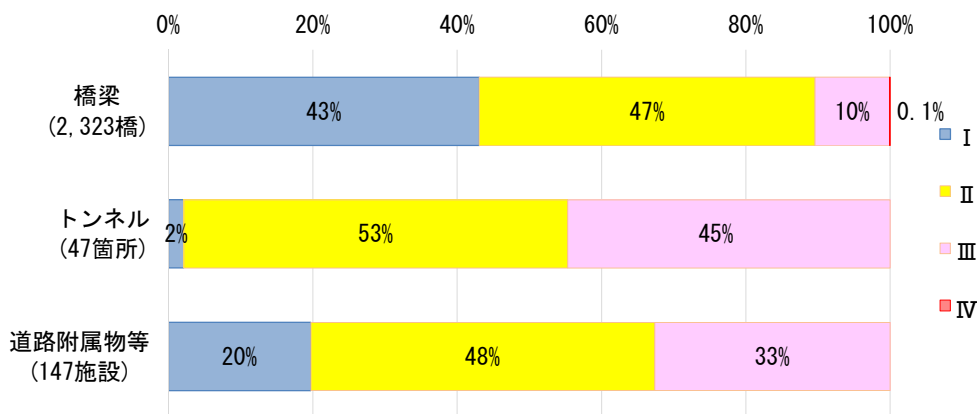


図3-1 2019年度の判定区分の割合(全道路管理者)

※()内は、2019年度に点検を実施した施設数の合計。

※四捨五入の関係で合計値が100%にならない場合がある。

表3-2 2019年度の判定区分の割合(全道路管理者)

	2019年度点検実施数	判定区分			
		上段：実数、下段：割合			
		I	II	III	IV
橋梁	2,323	1,000	1,081	240	2
		43%	47%	10%	0.1%
トンネル	47	1	25	21	0
		2%	53%	45%	0%
道路附属物等	147	29	70	48	0
		20%	48%	33%	0%

2020.3末時点

(2) 2019 年度（単年度）の点検実施状況

①橋梁

橋梁の2019年度の点検実施率は、17%です。

判定区分の割合は、Ⅰ 43%、Ⅱ 47%、Ⅲ 10%、Ⅳ 0.1%です。

※判定区分の割合は四捨五入の関係で合計値が100%にならない場合がある。

表3-3 2019年度の点検実施率（橋梁）

管理者	管理施設数	うち点検対象施設数※1	2019年度点検実施数	点検実施率※2
国土交通省	645	552	114	21% (20%)
高速道路会社	691	688	145	21% (13%)
県	2,649	2,623	693	26% (26%)
市町村	9,886	9,824	1,371	14% (4%)
合計	13,871	13,687	2,323	17% (9%)

※1：2020年3月時点での施設数のうち、供用後5年以内などを除いた施設数の合計。

2020.3末時点

※2：点検対象施設数を分母とした点検実施数の割合。()内は、2014年度における点検実施率。

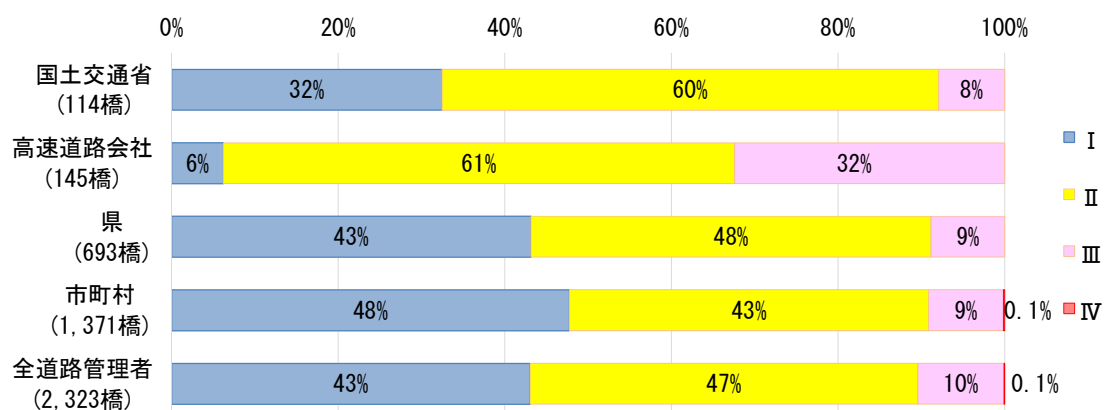


図3-2 2019年度の判定区分の割合（橋梁）

※ ()内は、2019年度に点検を実施した施設数の合計。

※四捨五入の関係で合計値が100%にならない場合がある。

表3-4 2019年度の判定区分の割合（橋梁）

管理者	2019年度点検実施数	判定区分			
		Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
国土交通省	114	37	68	9	0
		32%	60%	8%	0%
高速道路会社	145	9	89	47	0
		6%	61%	32%	0%
県	693	299	333	61	0
		43%	48%	9%	0%
市町村	1,371	655	591	123	2
		48%	43%	9%	0.1%
合計	2,323	1,000	1,081	240	2
		43%	47%	10%	0.1%

2020.3末時点

②トンネル

トンネルの2019年度の点検実施率は、17%です。

判定区分の割合は、Ⅰ 2%、Ⅱ 53%、Ⅲ 45%、Ⅳ 0%です。

表3-5 2019年度の点検実施率（トンネル）

管理者	管理施設数	うち点検対象施設数※1	2019年度点検実施数	点検実施率※2
国土交通省	99	61	18	30% (30%)
高速道路会社	29	29	4	14% (24%)
県	160	155	19	12% (12%)
市町村	42	39	6	15% (41%)
合計	330	284	47	17% (21%)

※1：2020年3月時点での施設数のうち、供用後5年以内などを除いた施設数の合計。

2020.3末時点

※2：点検対象施設数を分母とした点検実施数の割合。（）内は、2014年度における点検実施率。

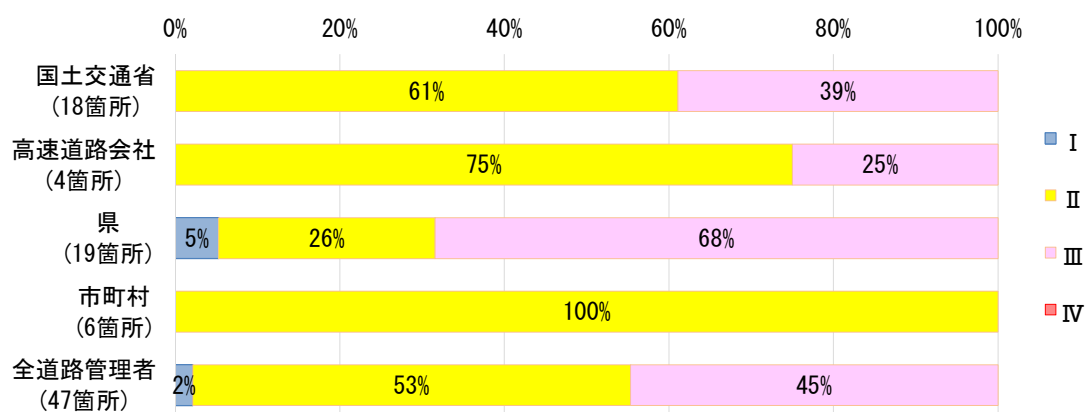


図3-3 2019年度の判定区分の割合（トンネル）

※（）内は、2019年度に点検を実施した施設数の合計。

※四捨五入の関係で合計値が100%にならない場合がある。

表3-6 2019年度の判定区分の割合（トンネル）

管理者	2019年度点検実施数	判定区分			
		Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
国土交通省	18	0	11	7	0
		0%	61%	39%	0%
高速道路会社	4	0	3	1	0
		0%	75%	25%	0%
県	19	1	5	13	0
		5%	26%	68%	0%
市町村	6	0	6	0	0
		0%	100%	0%	0%
合計	47	1	25	21	0
		2%	53%	45%	0%

2020.3末時点

③道路附属物等

道路附属物等の2019年度の点検実施率は、26%です。

判定区分の割合は、Ⅰ 20%、Ⅱ 48%、Ⅲ 33%、Ⅳ 0%です。

表3-7 2019年度の点検実施率（道路附属物等）

管理者	管理施設数	うち点検対象施設数※1	2019年度点検実施数	点検実施率※2
国土交通省	234	188	33	18% (0%)
高速道路会社	177	177	27	15% (15%)
県	147	145	83	57% (44%)
市町村	51	51	4	8% (8%)
合計	609	561	147	26% (15%)

※1：2020年3月時点での施設数のうち、供用後5年以内などを除いた施設数の合計。

2020.3末時点

※2：点検対象施設数を分母とした点検実施数の割合。()内は、2014年度における点検実施率。

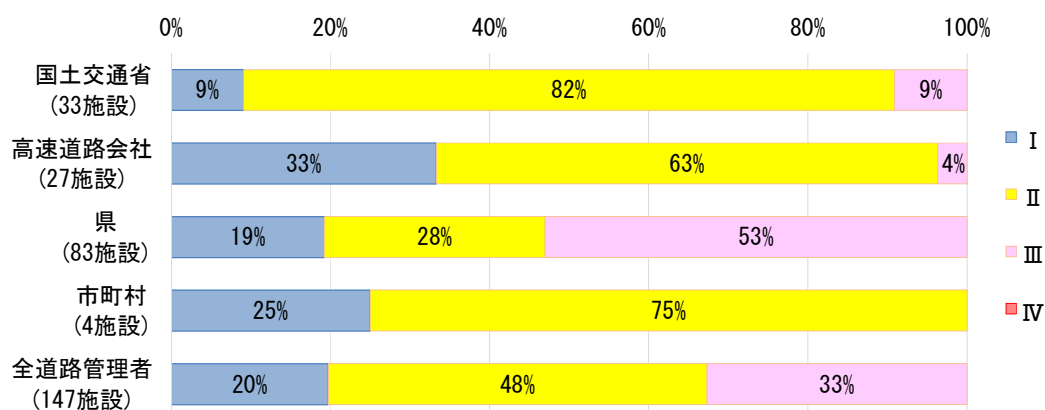


図3-4 2019年度の判定区分の割合（道路附属物等）

※ ()内は、2019年度に点検を実施した施設数の合計。

※四捨五入の関係で合計値が100%にならない場合がある。

表3-8 2019年度の判定区分の割合（道路附属物等）

管理者	2019年度点検実施数	判定区分			
		上段：実数、下段：割合			
		Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
国土交通省	33	3	27	3	0
		9%	82%	9%	0%
高速道路会社	27	9	17	1	0
		33%	63%	4%	0%
県	83	16	23	44	0
		19%	28%	53%	0%
市町村	4	1	3	0	0
		25%	75%	0%	0%
合計	147	29	70	48	0
		20%	48%	33%	0%

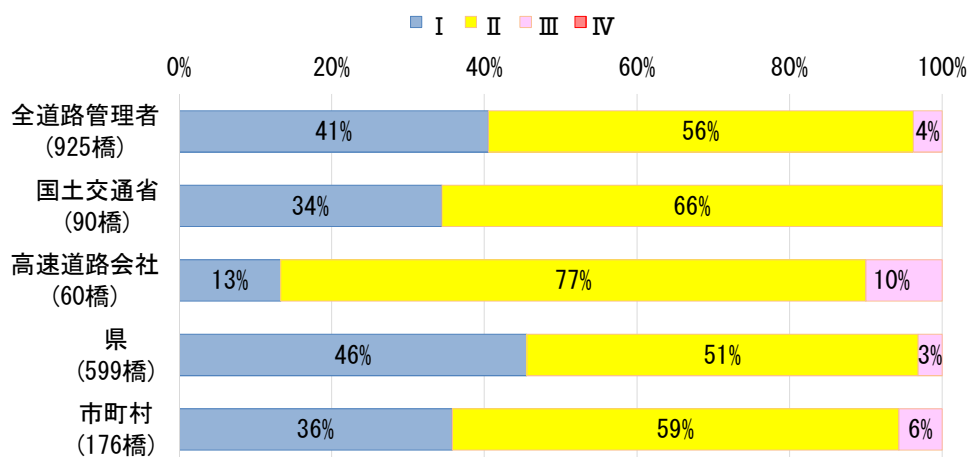
2020.3末時点

(3) 2019 年度点検実施施設における判定区分の遷移状況

① 橋梁

1 巡目の 2014 年度の点検で健全又は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態（判定区分Ⅰ・Ⅱ）に診断された施設のうち、修繕等の措置を講じないまま、5 年後の 2019 年度点検において、早期又は緊急に措置を講ずべき状態（判定区分Ⅲ・Ⅳ）へ遷移した割合は、全道路管理者で 4% です。

建設年数が 41 年以上となる橋梁では、判定区分Ⅰ・Ⅱから判定区分Ⅲ・Ⅳに遷移した割合が高くなっています。



※ () 内は、1 巡目（2014 年度）の結果が判定区分ⅠまたはⅡとなった橋梁数の内、修繕等の措置を講じないまま 2019 年度に点検を実施した橋梁数の合計。
 ※四捨五入の関係で合計値が 100%にならない場合がある。

図 3 - 5 管理者別の判定区分の遷移状況

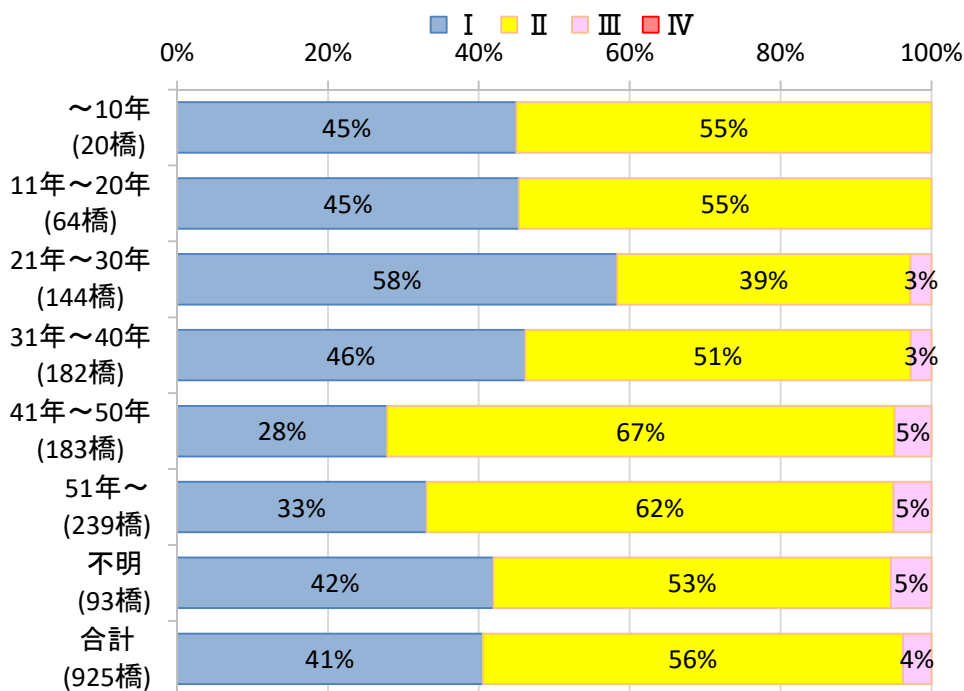


図 3 - 6 建設年数別の遷移状況（全道路管理者）

②トンネル

1 巡目の2014年度の点検で健全又は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態（判定区分Ⅰ・Ⅱ）に診断された施設のうち、修繕等の措置を講じないまま、5年後の2019年度点検において、早期又は緊急に措置を講ずべき状態（判定区分Ⅲ・Ⅳ）へ遷移した割合は、全道路管理者で47%です。

建設年数が31年以上となるトンネルでは、判定区分Ⅰ・Ⅱから判定区分Ⅲ・Ⅳに遷移した割合が高くなっています。

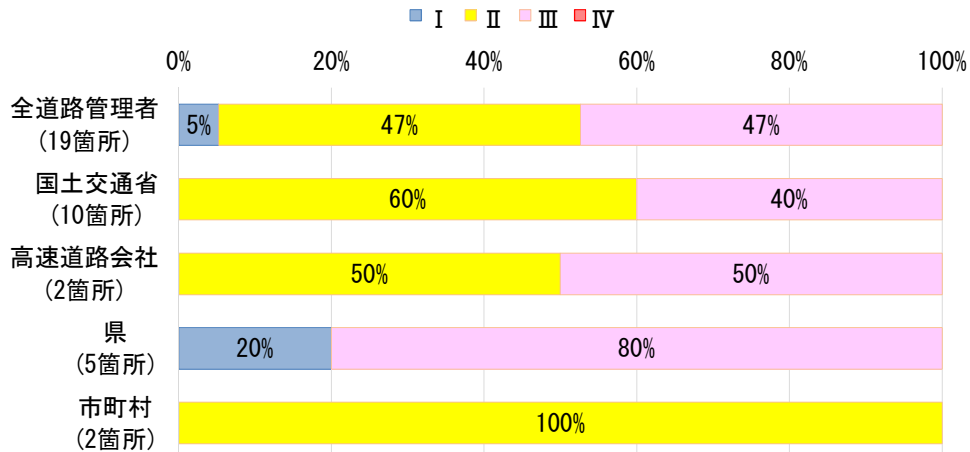


図3-7 管理者別の判定区分の遷移状況

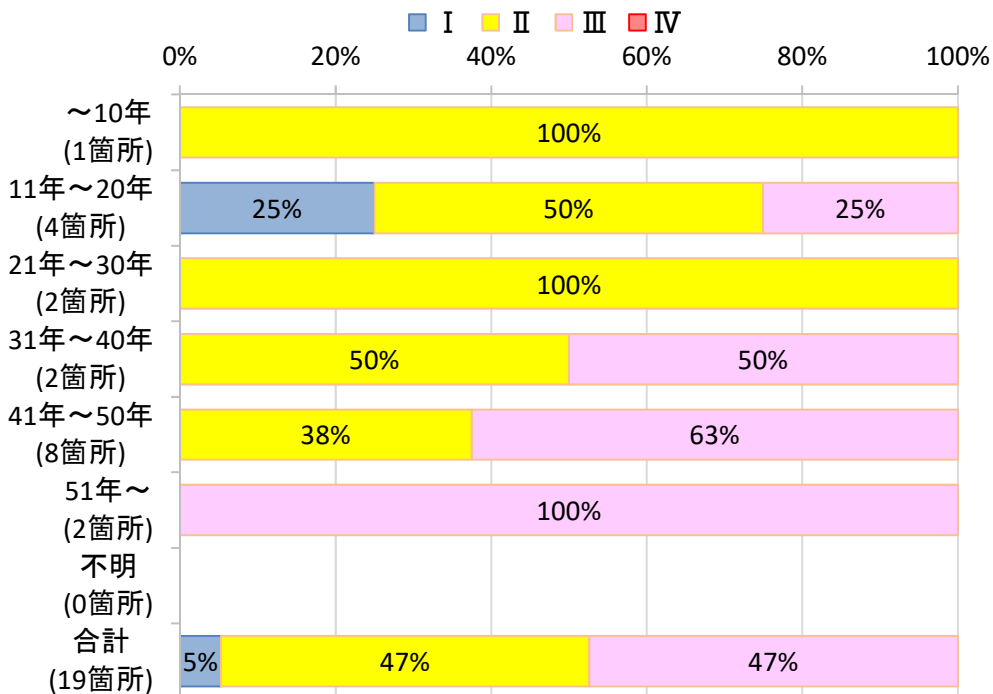


図3-8 建設年数別の遷移状況（全道路管理者）

③道路附属物等

1巡目の2014年度の点検で健全又は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態（判定区分Ⅰ・Ⅱ）に診断された施設のうち、修繕等の措置を講じないまま、5年後の2019年度点検において、早期又は緊急に措置を講ずべき状態（判定区分Ⅲ・Ⅳ）へ遷移した割合は、全道路管理者で20%です。

道路附属物等では、判定区分Ⅰ・Ⅱから判定区分Ⅲ・Ⅳに遷移した割合と建設年数の間に明らかな関係性は見られません。

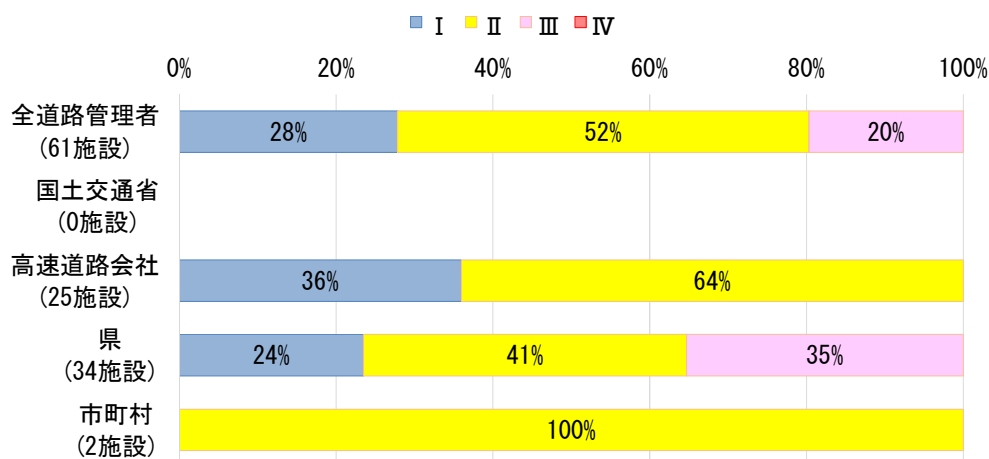


図3-9 管理者別の判定区分の遷移状況

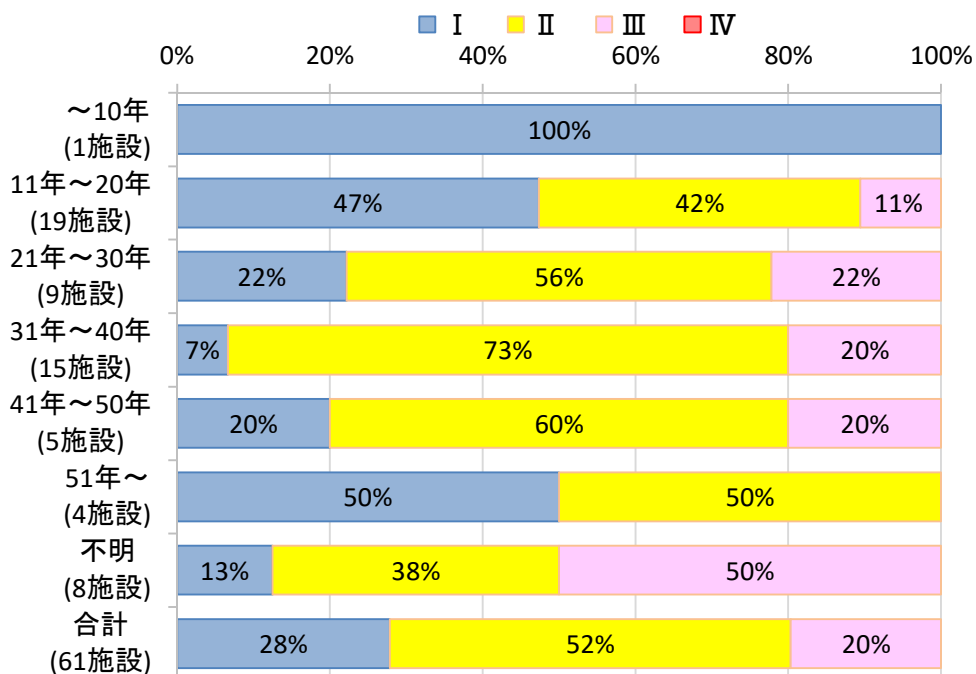


図3-10 建設年数別の遷移状況（全道路管理者）

4 1 巡目点検施設の修繕等措置の実施状況（2019年度末時点）

（1）判定区分Ⅲ・Ⅳの施設の修繕等措置の実施状況

各施設の修繕等措置については、定期点検の判定区分に応じて対策等を行います。

○判定区分Ⅳ

「構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態」と診断された施設は、損傷発見後、緊急に措置を講ずることとしています。

○判定区分Ⅲ

「構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態」と診断された施設は、次回点検まで（5年以内）に措置を講ずることとしています。

1）判定区分Ⅲ・Ⅳの修繕等措置の実施状況（2019年度末時点）

1 巡目点検で判定区分Ⅲ、Ⅳと診断された施設の措置着手率（2019年度末時点）は、橋梁 39%、トンネル 50%、道路附属物等 40%となっています。

表 4-1 判定区分Ⅲ,Ⅳの修繕等措置の実施状況（全道路管理者）

	措置が必要な 施設数 A	措置に着手済 の施設数 B (B/A)	措置に着工済 の施設数 C (C/A)	措置完了済 の施設数 D (D/A)
橋梁	1,352	532 (39%)	297 (22%)	258 (19%)
トンネル	100	50 (50%)	30 (30%)	25 (25%)
道路附属物等	55	22 (40%)	10 (18%)	10 (18%)

2020.3 末時点

判定区分Ⅲ,Ⅳの修繕等措置
(2014~2018)

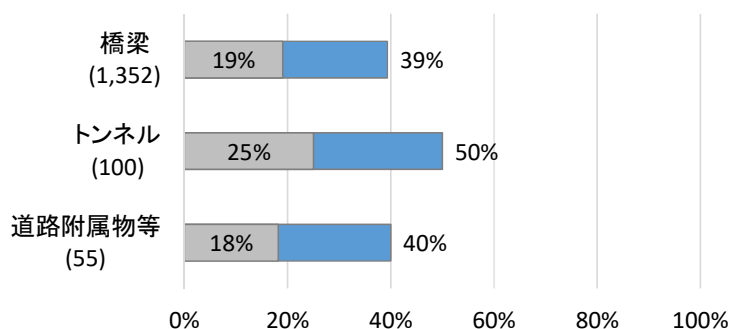


図 4-1 判定区分Ⅲ,Ⅳの修繕等措置（2014年度～2018年度）

措置着手率 : 措置（設計を含む）に着手した割合 (B/A)
措置完了率 : 措置が完了した割合 (D/A)

2020.3 末時点

①橋梁

○判定区分Ⅲ、Ⅳの修繕等措置※¹の実施状況

1 巡目点検で判定区分Ⅲ又はⅣと診断された橋梁で、2019年度末までに修繕等の措置に着手した割合は、国土交通省 84%、高速道路会社 43%、地方公共団体 36%です。

表 4-2 橋梁の判定区分Ⅲ・Ⅳの修繕等措置の実施状況

	措置が必要な施設数 A	措置に着手済の施設数 B (B/A)	措置に着工済の施設数 C (C/A)	措置完了済の施設数 D (D/A)	点検実施年度	措置着手率(B/A)		措置完了率(D/A)	
						0%	20%	40%	60%
国土交通省	79	66 (84%)	57 (72%)	46 (58%)	2014	100%	100%		
					2015	56%	100%		
					2016	58%	100%		
					2017	44%	69%		
					2018	27%	47%		
高速道路会社	150	65 (43%)	15 (10%)	12 (8%)	2014	19%	100%		
					2015	4%	25%		
					2016	16%	52%		
					2017	4%	63%		
					2018	2%	4%		
地方公共団体計	1,123	401 (36%)	225 (20%)	200 (18%)	2014	22%	35%		
					2015	36%	56%		
					2016	20%	41%		
					2017	8%	24%		
					2018	2%	15%		
県	233	78 (33%)	49 (21%)	38 (16%)	2014	22%	39%		
					2015	16%	38%		
					2016	21%	40%		
					2017	3%	19%		
					2018	5%	9%		
市町村	890	323 (36%)	176 (20%)	162 (18%)	2014	21%	31%		
					2015	42%	62%		
					2016	20%	41%		
					2017	9%	25%		
					2018	2%	16%		
合計	1,352	532 (39%)	297 (22%)	258 (19%)		19%	39%		

2020.3 末時点

措置着手率 : 措置(設計を含む)に着手した割合(B/A)
措置完了率 : 措置が完了した割合(D/A)

※1: 監視を除く

※2: 1巡目点検における判定区分Ⅲ、Ⅳの施設のうち、点検対象外となった施設を除く施設数

②トンネル

○判定区分Ⅲ、Ⅳの修繕等措置※¹の実施状況

1 巡目点検で判定区分Ⅲ又はⅣと診断されたトンネルで、2019年度末までに修繕等の措置に着手した割合は、国土交通省 67%、高速道路会社 77%、地方公共団体 41%です。

表 4-3 トンネルの判定区分Ⅲ・Ⅳの修繕等措置の実施状況

	措置が必要な施設数 A	措置に着手済の施設数 B (B/A)	措置に着工済の施設数 C (C/A)	措置完了済の施設数 D (D/A)	点検実施年度	措置着手率(B/A)		措置完了率(D/A)	
						0%	100%	0%	100%
国土交通省	18	12 (67%)	12 (67%)	12 (67%)	2014	0%	100%	0%	100%
					2015	0%	100%	0%	100%
					2016	0%	100%	0%	100%
					2017	0%	100%	0%	100%
					2018	38%	38%	38%	38%
高速道路会社	13	10 (77%)	4 (31%)	0 (0%)	2014	0%	100%	0%	100%
					2015	0%	100%	0%	100%
					2016	0%	100%	0%	100%
					2017	0%	60%	0%	60%
					2018	0%	75%	0%	75%
地方公共団体計	69	28 (41%)	14 (20%)	13 (19%)	2014	22%	56%	22%	56%
					2015	36%	36%	36%	36%
					2016	14%	43%	14%	43%
					2017	8%	23%	8%	23%
					2018	0%	0%	0%	0%
県	48	17 (35%)	8 (17%)	8 (17%)	2014	14%	50%	14%	50%
					2015	30%	30%	30%	30%
					2016	20%	40%	20%	40%
					2017	8%	25%	8%	25%
					2018	0%	0%	0%	0%
市町村	21	11 (52%)	6 (29%)	5 (24%)	2014	31%	62%	31%	62%
					2015	100%	100%	100%	100%
					2016	0%	50%	0%	50%
					2017	0%	0%	0%	0%
					2018	0%	0%	0%	0%
合計	100	50 (50%)	30 (30%)	25 (25%)		25%	50%	25%	50%

2020.3 末時点

措置着手率 : 措置(設計を含む)に着手した割合(B/A)

措置完了率 : 措置が完了した割合(D/A)

※1: 監視を除く

※2: 1巡目点検における判定区分Ⅲ、Ⅳの施設のうち、点検対象外となった施設を除く施設数

③道路附属物等

○判定区分Ⅲ、Ⅳの修繕等措置※¹の実施状況

1 巡目点検で判定区分Ⅲ又はⅣと診断された道路附属物等で、2019年度末までに修繕等の措置に着手した割合は、国土交通省 83%、高速道路会社 39%、地方公共団体 31%です。

表4-4 道路附属物等の判定区分Ⅲ・Ⅳの修繕等措置の実施状況

	措置が必要な施設数 A	措置に着手済の施設数 B (B/A)	措置に着工済の施設数 C (C/A)	措置完了済の施設数 D (D/A)	点検実施年度	措置着手率(B/A)		措置完了率(D/A)	
						0%	20%	40%	60%
国土交通省	6	5 (83%)	0 (0%)	0 (0%)	2014	0%			
					2015	0%			
					2016	0%	75%		
					2017	0%	100%		
					2018	0%			
高速道路会社	23	9 (39%)	8 (35%)	8 (35%)	2014		100%	100%	
					2015		67%	67%	
					2016		71%	86%	
					2017	0%			
					2018	0%			
地方公共団体計	26	8 (31%)	2 (8%)	2 (8%)	2014	8%	50%		
					2015	0%			
					2016	14%	14%		
					2017	0%	14%		
					2018	0%			
県	18	6 (33%)	1 (6%)	1 (6%)	2014	8%	50%		
					2015	0%			
					2016	0%			
					2017	0%			
					2018	0%			
市町村	8	2 (25%)	1 (13%)	1 (13%)	2014	0%			
					2015	0%			
					2016	17%	17%		
					2017	0%	50%		
					2018	0%			
合計	55	22 (40%)	10 (18%)	10 (18%)		18%	40%		

措置着手率 : 措置(設計を含む)に着手した割合(B/A)

措置完了率 : 措置が完了した割合(D/A)

2020.3末時点

※1: 監視を除く

※2: 1巡目点検における判定区分Ⅲ、Ⅳの施設のうち、点検対象外となった施設を除く施設数

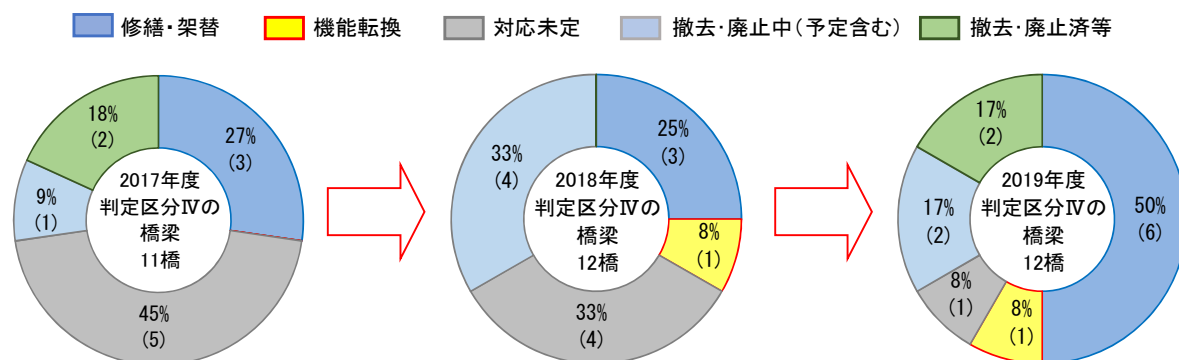
(2) 判定区分Ⅳの施設の措置状況

2019年度末時点で判定区分Ⅳと診断された施設は、橋梁12橋、トンネル2箇所あり、措置済みの施設数は、橋梁6橋、トンネル2箇所となっています。道路附属物等は、2019年度末時点で判定区分Ⅳと診断された施設はありませんでした。

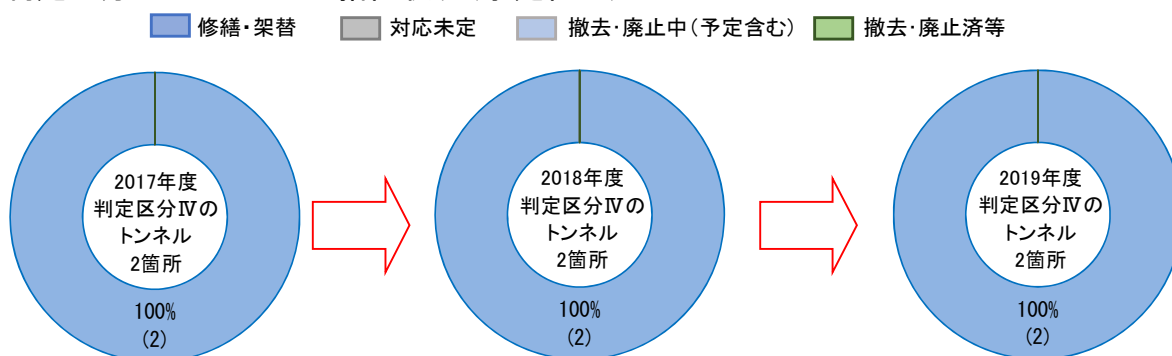
老朽化した道路インフラの適正な維持管理を行っていくうえでも、ライフサイクルコストや地域の状況を踏まえて、必要に応じて施設の集約化・撤去などにより合理化を図っていく必要があります。

※Ⅳ判定の施設リストは巻末資料(4)を参照

○判定区分Ⅳの橋梁の措置状況(予定含む)



○判定区分Ⅳのトンネルの措置状況(予定含む)



(3) 修繕等措置の取り組み事例

① 判定区分Ⅲの修繕事例（橋梁）

施設名	ひがしおほし 東大橋
管理者	国土交通省 岩手河川国道事務所
路線名	国道4号
位置	岩手県盛岡市
建設年	1969年（昭和44年）
主な損傷	主桁の腐食、変形・欠損



写真4-1 鋼桁補修工 施工前



写真4-2 鋼桁補修工 施工状況



写真4-3 鋼桁補修工 完成

施設名	おおだいらばし 大平橋
管理者	国土交通省 岩手河川国道事務所
路線名	国道46号
位置	岩手県岩手郡雫石町
建設年	1972年（昭和47年）
主な損傷	主桁・落防の亀裂、変形、欠損



写真4-4 鋼桁補修工 施工前



写真4-5 鋼桁補修工 施工状況

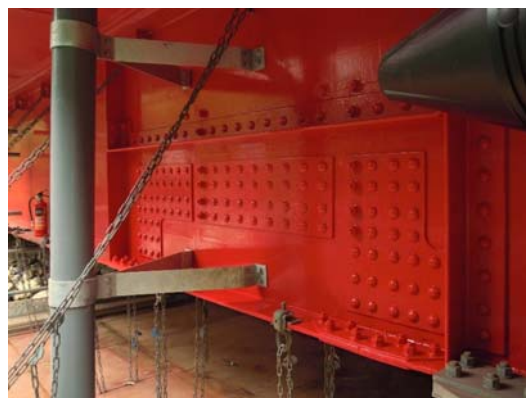


写真4-6 鋼桁補修工 完成

施設名：野田こ線橋のだ せんきょう
 管理者：国土交通省
 三陸国道事務所
 路線名：国道45号
 位置：岩手県九戸郡野田村
 建設年：1968年（昭和43年）
 主な損傷：横桁変形・欠損、
 支承機能障害、床版ひびわれ



写真4-7 横桁補修工 施工前



写真4-8 横桁補修工 施工状況



写真4-9 横桁補修工 完成

施設名：岩沢橋いわさわばし
 管理者：国土交通省
 三陸国道事務所
 路線名：国道45号
 位置：岩手県下閉伊郡岩泉町
 建設年：1968年（昭和43年）
 主な損傷：支承機能障害、梁の
 剥離・鉄筋露出、漏水



写真4-10 断面修復工 施工前



写真4-11 断面修復工 施工状況



写真4-12 断面修復工 完成

施設名：^{もみじばし}紅葉橋
 管理者：岩手県
 路線名：国道283号
 位置：岩手県釜石市
 建設年：1959年（昭和34年）
 主な損傷：主桁腐食、支承機能障害



写真4-13 塗装塗替え工 施工前



写真4-14 塗装塗替え工
ケレン状況



写真4-15 塗装塗替え工 完成

施設名：^{みなみさわこやばし}南沢小屋橋
 管理者：岩手県
 路線名：一般県道唐丹日頃市線
 位置：岩手県釜石市
 建設年：1955年（昭和30年）
 主な損傷：主桁・下部構造 剥離・鉄筋露出



写真4-16 排水管補修工 施工前



写真4-17 排水管補修工 削孔状況



写真4-18 排水管補修工 完成

施設名：人當橋ひとあてばし
 管理者：北上市
 路線名：2級市道人当線
 位置：岩手県北上市
 建設年：1963年（昭和38年）
 主な損傷：上部工 鋼部材の腐食



写真4-19 施工前（全景）



写真4-20 鋼材補修工
施工状況（ブラスト後）



写真4-21 鋼材補修工 完成
（この上から塗装）

②判定区分Ⅲの修繕事例（トンネル）

施設名：石塚トンネルいしづか
 管理者：国土交通省
 三陸国道事務所
 路線名：国道45号
 位置：岩手県釜石市
 建設年：1966年（昭和41年）
 主な損傷：材質劣化・漏水



写真4-22 断面修復工 着手前



写真4-23
断面修復工 施工状況



写真4-24
断面修復工 完成

施設名：^{しるやま}城山トンネル
 管理者：国土交通省 三陸国道事務所
 路線名：国道45号
 位置：岩手県上閉伊郡大槌町
 建設年：1992年（平成4年）
 主な損傷：材質劣化・漏水・外力



写真4-25 面導水工 着手前

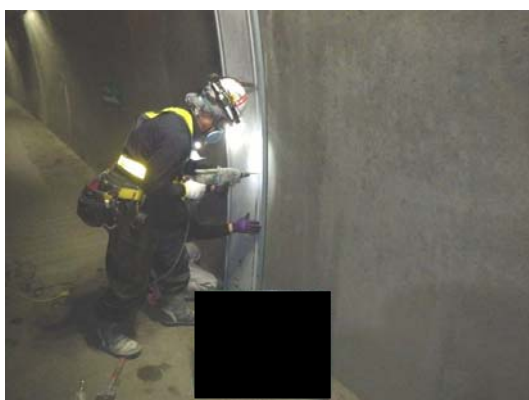


写真4-26 面導水工 施工状況



写真4-27 面導水工 完成

施設名：^{まきのだ}笹ノ田トンネル
 管理者：岩手県
 路線名：国道343号
 位置：岩手県一関市
 建設年：1973年（昭和48年）
 主な損傷：覆工空洞化



写真4-28 注入工施工前（削孔後）



写真4-29 注入工施工中

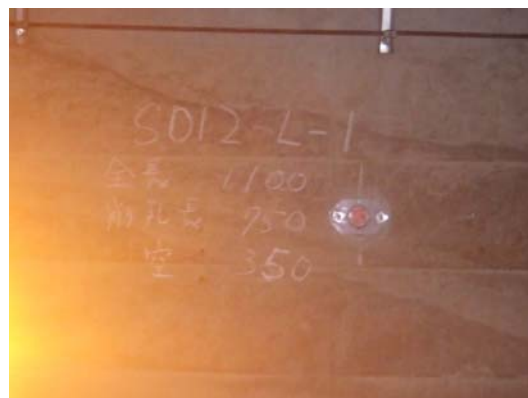


写真4-30 注入工施工後

③判定区分Ⅲの修繕事例（ボックスカルバート）

施設名	か が の 加賀野第1ボックス
管理者	国土交通省 岩手河川国道事務所
路線名	国道4号
位置	岩手県盛岡市
建設年	1968年（昭和43年）
主な損傷	縦壁のうき、剥離・鉄筋露出



写真4-31 補修工 施工前



写真4-32 ひびわれ補修工 完成



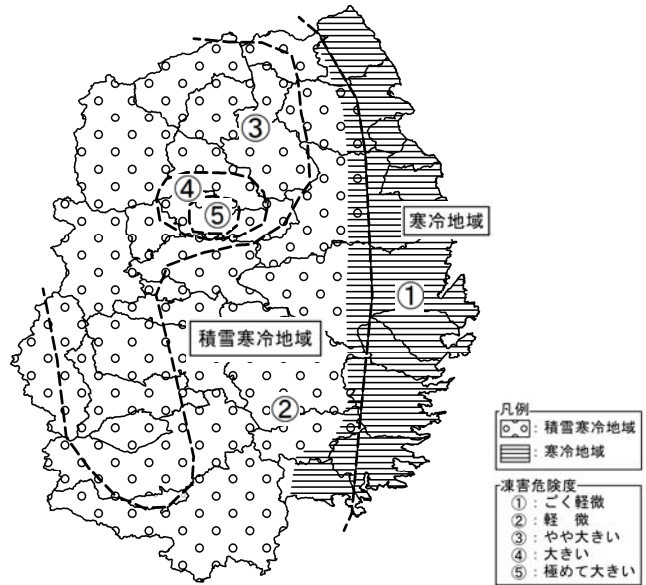
写真4-33 断面修復工 完成

(4) 橋梁の損傷傾向

1) 地勢

岩手県は、本州の中でも冬期の気候が特に過酷で、国内有数の寒冷地として知られております。

概ね北上山地を境に、西側の内陸部では積雪寒冷地、東側の三陸沿岸部は寒冷地となっています。更に三陸沿岸部はリアス地形なりに造られた道路線形となっています。このため、岩手県全域にわたって冬季は厳しい交通環境となっており、凍結抑制剤が散布されている実態があります。



凍害危険度マップより
※コンクリートの凍害危険度算出と水セメント比限界値の提案

図4-2 岩手県の地理的特徴

【凍結抑制剤による損傷事例】



写真4-34 主桁端部の腐食

【凍害による損傷事例】



写真4-35 橋脚部コンクリートの剥離

2) 長寿命化に向けて

橋梁の損傷の多くは支承や橋桁端部に集中しており、伸縮装置からの凍結抑制剤の塩分を含んだ漏水が原因と考えられます。また、床版においても、路面水の浸透が劣化を早める原因と考えられます。このため、伸縮装置や橋面の止水・防水・排水対策等を適切に行い、長寿命化を図ることが重要となっています。

3) 凍結抑制剤の影響

凍結抑制剤の散布量の影響について分析した結果、散布量が少ない橋梁に比べ、散布量が多い橋梁の健全度が低い傾向です。部材別では、主に主桁に影響が見受けられます。また、凍害（凍結融解の複合作用によるスケーリング※）と思われる損傷が、下部工において多く見受けられます。

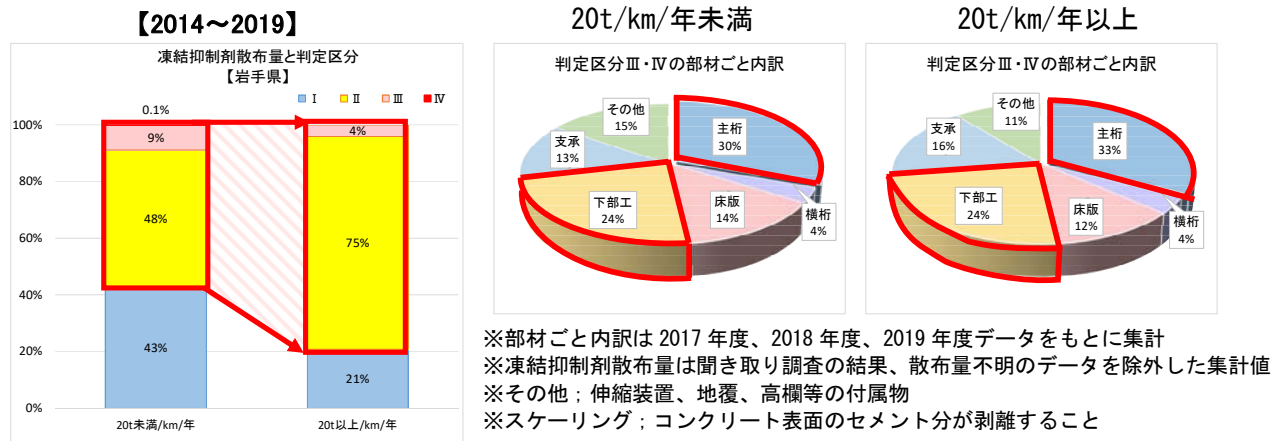


図4-3 凍結抑制剤散布量別の橋梁判定区分及び判定区分Ⅲ・Ⅳの部材ごと内訳

4) 塩害の影響

飛来塩分の影響について分析した結果、飛来塩分の影響と判定区分の間に明らかな関係性は見られませんでした。

部材別では、塩害地域の方が下部工に影響が見受けられます。

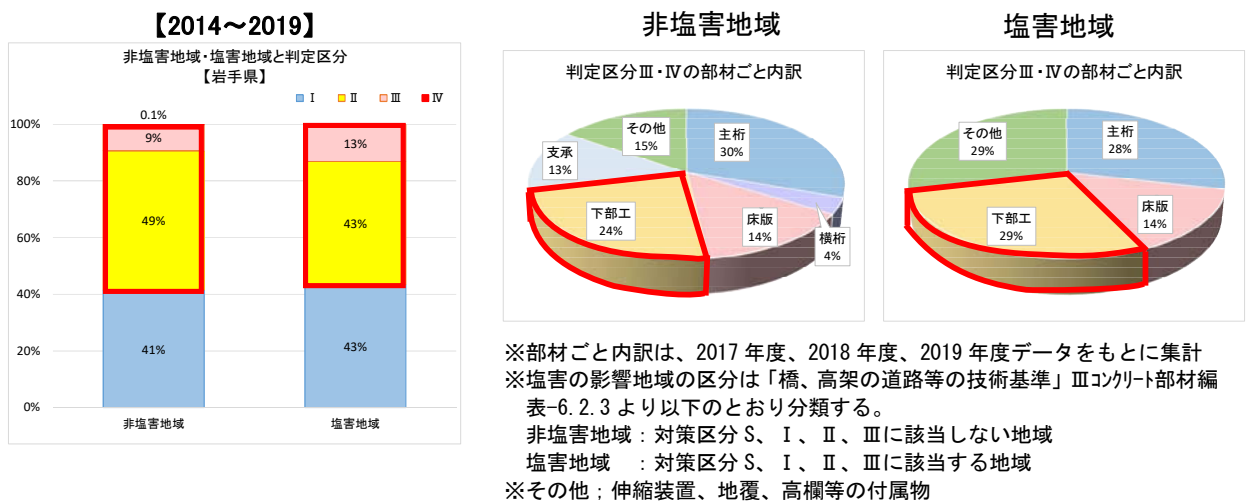


図4-4 非塩害地域・塩害地域別の橋梁判定区分及び判定区分Ⅲ・Ⅳの部材ごと内訳

(5) 個別施設計画の策定状況

各道路管理者は、橋梁・トンネル・道路附属物等の定期点検の結果に基づき長寿命化修繕計画（個別施設計画）※を策定しています。

長寿命化修繕計画（個別施設計画）に基づき、メンテナンスサイクルを予防保全型へ転換することにより施設の長寿命化を図るものです。

また、長寿命化修繕計画（個別施設計画）は、計画的に対策を行うことにより、ライフサイクルコストの縮減や維持管理費の平準化を目指します。

さらに、計画的な定期点検を行い、新たに措置が必要な施設についても確実に対策を実施していくため、長寿命化修繕計画（個別施設計画）はその都度更新します。

2019年度末時点における県内の市町村の長寿命化修繕計画（個別施設計画）の策定状況は、橋梁 97%、トンネル 53%、道路附属物等 62%となっています。市町村については、2020年度までに策定することで進められています。

※維持管理・更新等にかかるトータルコストの縮減・平準化を図る上で点検・診断等の結果を踏まえた個別施設毎の具体的な対応方針を定めた計画

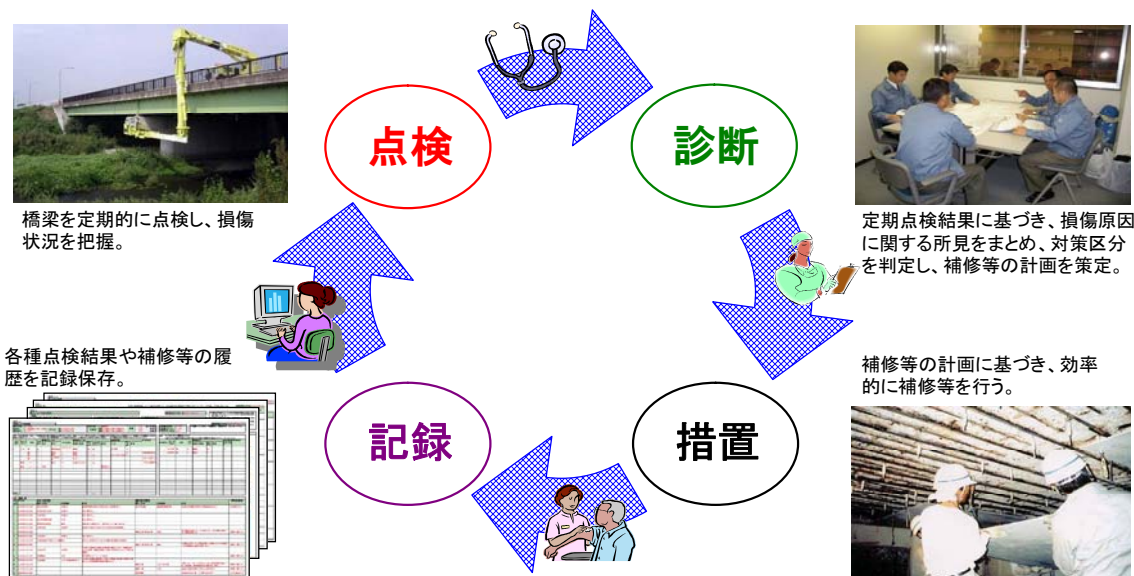
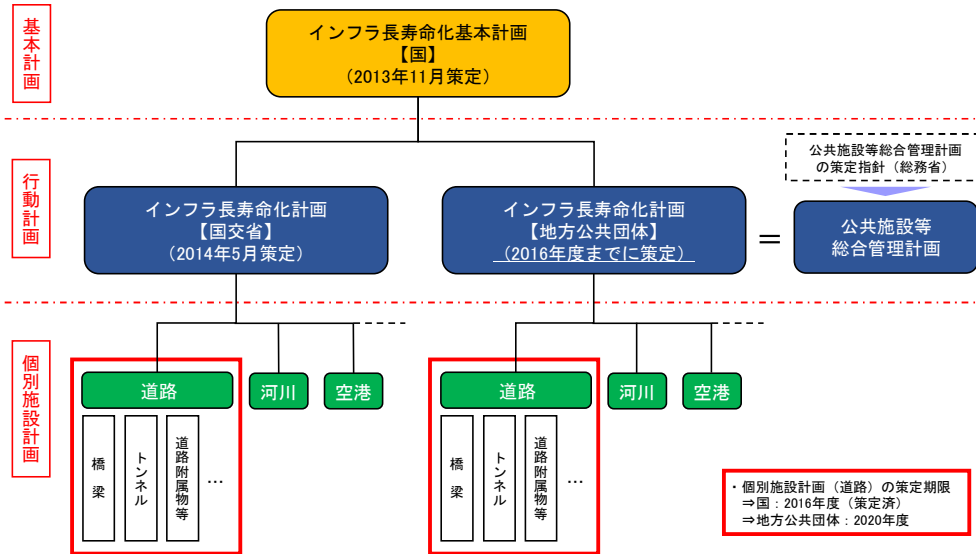


図 4-5 橋梁保全のマネジメント図

○ インフラ長寿命化計画の体系



○ 個別施設設計画の策定状況 (2019年度末時点)

表4-5 個別施設設計画の策定状況

〈橋梁〉				〈トンネル〉				〈道路附属物等〉			
管理者	策定率	管理団体数	計画策定団体数	管理者	策定率	管理団体数	計画策定団体数	管理者	策定率	管理団体数	計画策定団体数
国土交通省	100%	1	1	国土交通省	100%	1	1	国土交通省	100%	1	1
高速道路会社	100%	1	1	高速道路会社	100%	1	1	高速道路会社	100%	1	1
県	100%	1	1	県	100%	1	1	県	100%	1	1
市町村	97%	33	32	市町村	53%	17	9	市町村	62%	13	8

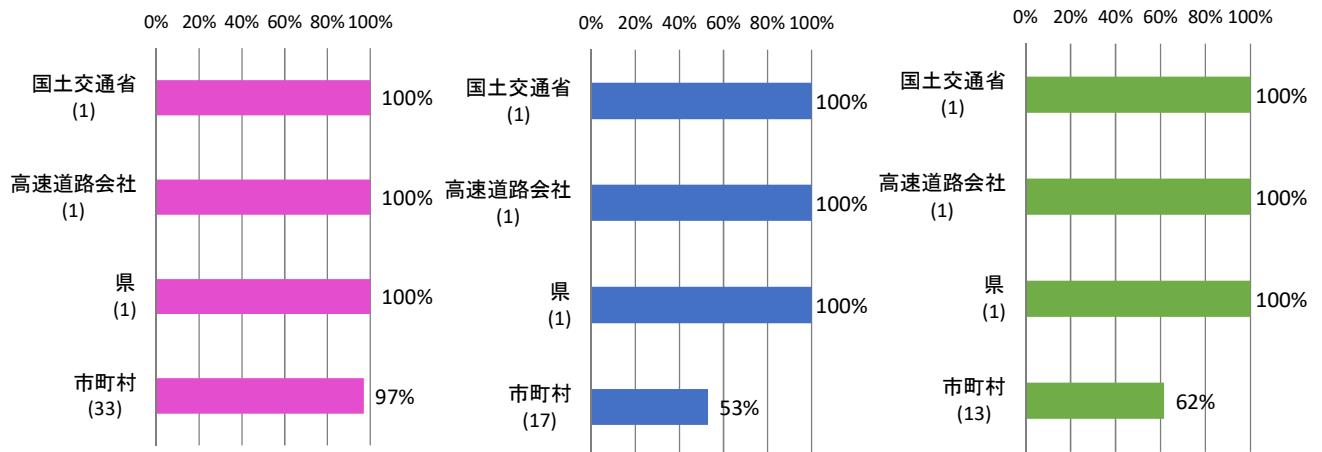


図4-6 個別施設設計画の策定率

※()は団体数

※割合は個別施設設計画策定対象の施設を管理する団体数により算出

※道路附属物等は横断歩道橋、門型標識等、シェッド、大型カルバートであり、いずれかの施設の個別施設設計画が策定されていれば策定済みとしている

5 道路メンテナンス会議の取り組み

岩手県道路メンテナンス会議は、インフラの老朽化対策が社会的な課題となり、橋梁・トンネル等の定期的な点検がスタートした2014年度に、技術力の向上、インフラの長寿命化の推進、さらには道路インフラの維持管理についての情報共有や課題解決への連携と道路の管理を効果的に行っていくことが急務であるとして、県内の道路管理者の連携を図るための組織として設置されました。

特に市町村では、道路構造物の維持管理についての技術的ノウハウや土木技術系職員が不足しているなど課題がある中で、道路インフラを適正に維持管理していくことが重要であるため、岩手県道路メンテナンス会議では、市町村の技術的支援に重点をおいた活動を展開しています。



写真5-1 橋梁補修工事現地講習会・現場見学



写真5-2 特定の条件を満足する
溝橋点検講習会（座学）



写真5-3 特定の条件を満足する
溝橋点検講習会（現地）



写真5-4 道路インフラ老朽化
対策ポスター展示（「道の駅」雫石）

○これまでの取り組み

表5-1 取り組み経緯

年度	月	会議開催	研修・講習会	広報活動
2014 (H26)	4~6	5/20 第1回道路メンテナンス会議（設立）		6/24~7/4 道の駅石神の丘パネル展示
	7~9	9/5 第2回道路メンテナンス会議	8/27 橋梁点検研修会（浅岸橋） 参加者59名	7/14~24 道の駅石鳥谷パネル展示 7/28~8/7 道の駅たろうパネル展示
			9/26 両磐地区橋梁点検現場研修会 （大久保橋・谷起島橋）参加者29名	8/1~29 岩手県庁県民室パネル展示
	10~12			10/25 古くなった橋や直した橋の見学会 （浅岸橋・北山こ線橋）一般参加者18名
1~3	1/15 第3回道路メンテナンス会議 3/30 公道橋連絡会議（設立）			
2015 (H27)	4~6	6/2 第1回道路メンテナンス会議		
	7~9	8/27 第2回道路メンテナンス会議		
	10~12		12/15 メンテナンス研修会 （新田橋・花原市Tn）参加者55名	11/14 トンネル現場見学会 （落合Tn・新区界Tn）一般参加者17名 12/18~1/29 道の駅にしねパネル展示 12/25~1/4 道の駅雲石あねっこパネル展示
	1~3	1/19 第3回道路メンテナンス会議		1/5~14 道の駅石鳥谷・たろうパネル展示 1/15~24 道の駅石神の丘・やまびこ館パネル展示 1/25~2/4 道の駅区界高原・みやこパネル展示 2/5~14 道の駅遠野風の丘・くじパネル展示
2016 (H28)	4~6			
	7~9	7/4 第1回道路メンテナンス会議 8/3 公道橋連絡会議		パネル展示 9/22 盛岡市「バスの日」まつりin大通り 9/25 トラックフェスタ2016in宮古
	10~12		10/31 橋梁補修等現地研修会 （日金橋・新井田橋）参加者41名	11/20 中津川の橋をめぐる散策見学会 （中津川にかかる5橋）一般参加者26名
	1~3	3/9 第2回道路メンテナンス会議 道路鉄道連絡会議（設立）		
2017 (H29)	4~6			
	7~9	7/28 第1回道路メンテナンス会議 公道橋連絡会議	9/20 既設橋の耐震対策補修会 （雲石川橋）参加者63名	
	10~12	12/21 第2回道路メンテナンス会議	12/5 トンネル補修等現地研修会 （松野Tn・白井Tn）参加者28名	
	1~3	2/14 第3回道路メンテナンス会議 道路鉄道連絡会議		
2018 (H30)	4~6			
	7~9	8/7 道路メンテナンス会議		9/29 岩手県版メンテナンス年報公表
	10~12		10/4 既設橋の耐震対策現場見学会 （雲石川橋）参加者45名 11/28 橋梁耐震補強等現地研修会 （新太田川橋）参加者40名	
	1~3	2/8 道路メンテナンス会議 道路鉄道連絡会議		
2019 (R1)	4~6	4/11 定期点検要領等改定説明会 6/12 事務局会議		
	7~9	8/22 第1回道路メンテナンス会議		
	10~12		11/26 橋梁補修及び耐震補強工事 現場講習・見学会 場所：前澤南こ線橋（奥州市） 参加者19名 11/28 溝橋点検講習会 場所：砂込BOX（滝沢市） 参加者12名	10/7 岩手県版メンテナンス年報公表 10/18~ 道路インフラ老化対策 ポスター展示（県内道の駅14箇所）
	1~3	2/20 第2回道路メンテナンス会議 道路鉄道連絡会議		

6 資料編（東北と県全体の比較）

(1) 建設年度別施設数・建設後 50 年経過した割合	28
(2) 道路管理者別施設数内訳	29
(3) 2019 年度（単年度）道路管理者別点検結果内訳	30
(4) 2019 年度点検実施施設における道路管理者別判定区分の遷移状況	31
(5) 2019 年度点検実施施設における建設年数別の遷移状況	32
(6) 部材ごとの点検結果内訳（橋梁）	33
(7) 判定区分Ⅲ・Ⅳの部材ごと内訳（橋梁）	35

(1) 建設年度別施設数・建設後50年経過した割合

■ 橋梁

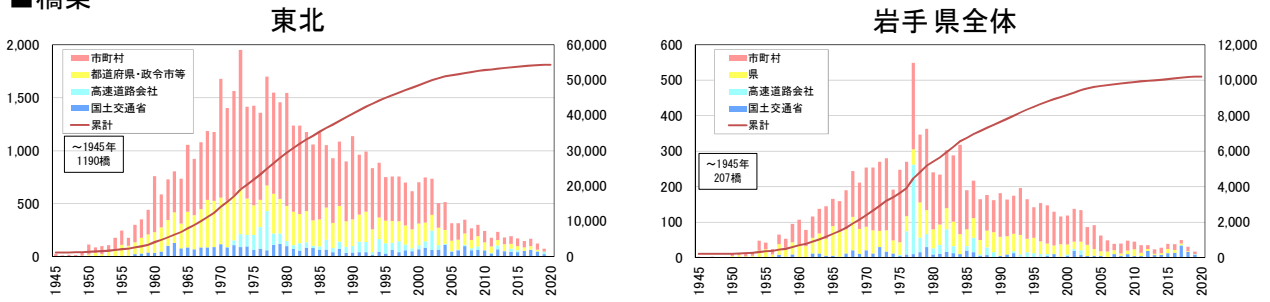


図6-1 建設年度別施設数

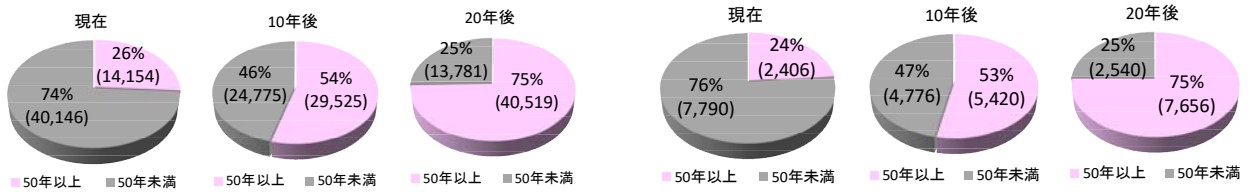


図6-2 建設後50年経過した割合

■ トンネル

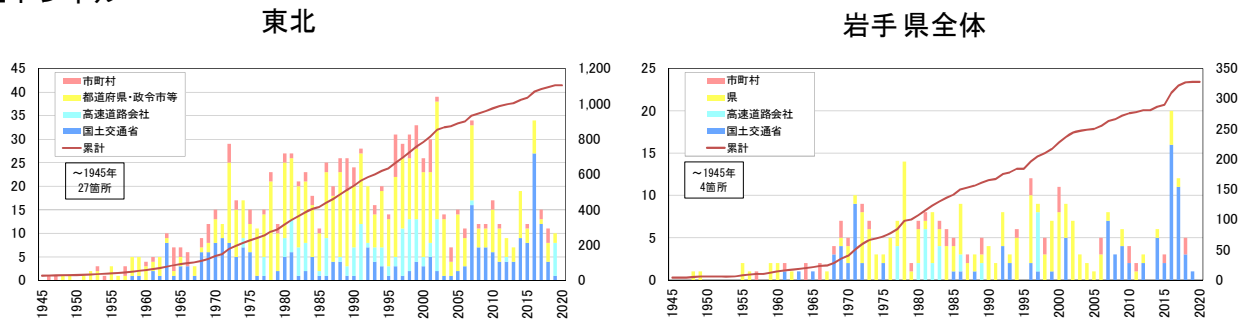


図6-3 建設年度別施設数

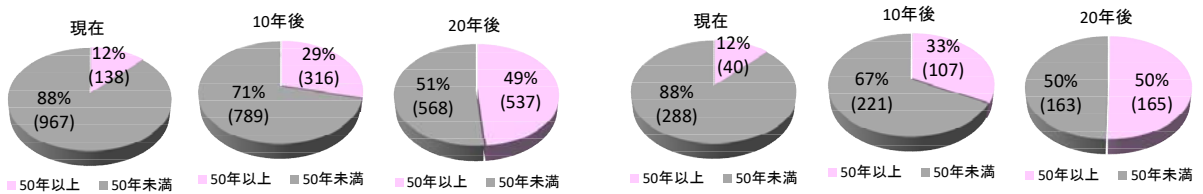


図6-4 建設後50年経過した割合

■ 道路附属物等

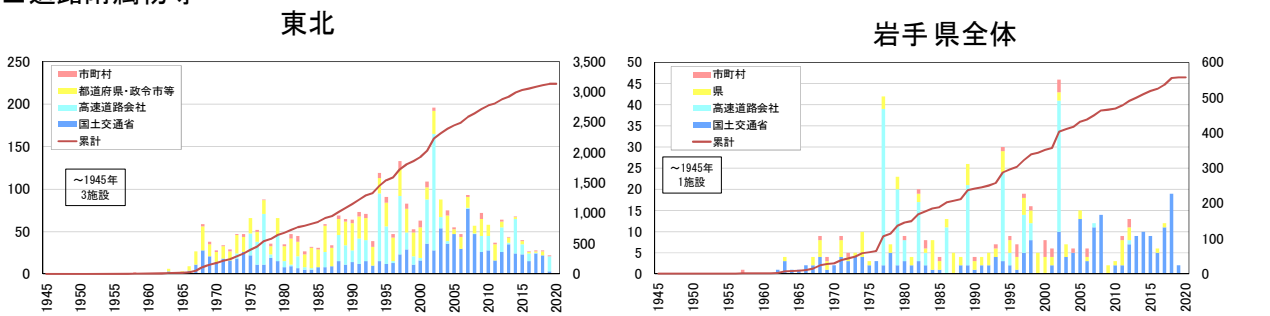


図6-5 建設年度別施設数

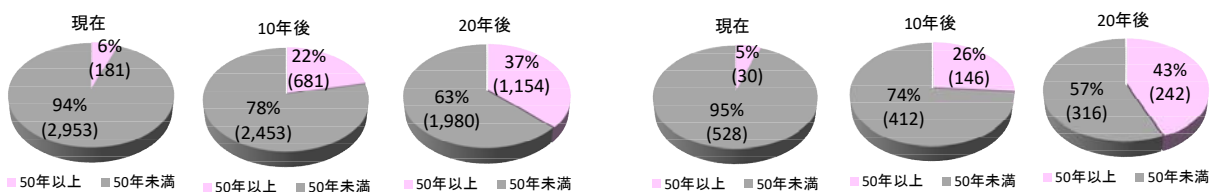


図6-6 建設後50年経過した割合

(2) 道路管理者別施設数内訳

■ 橋梁

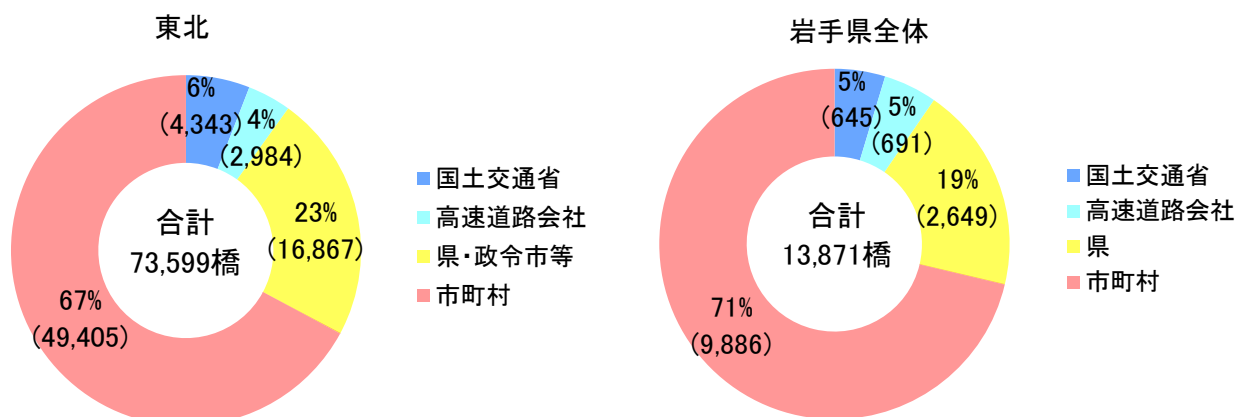


図 6 - 7 道路管理者別施設数内訳

■ トンネル

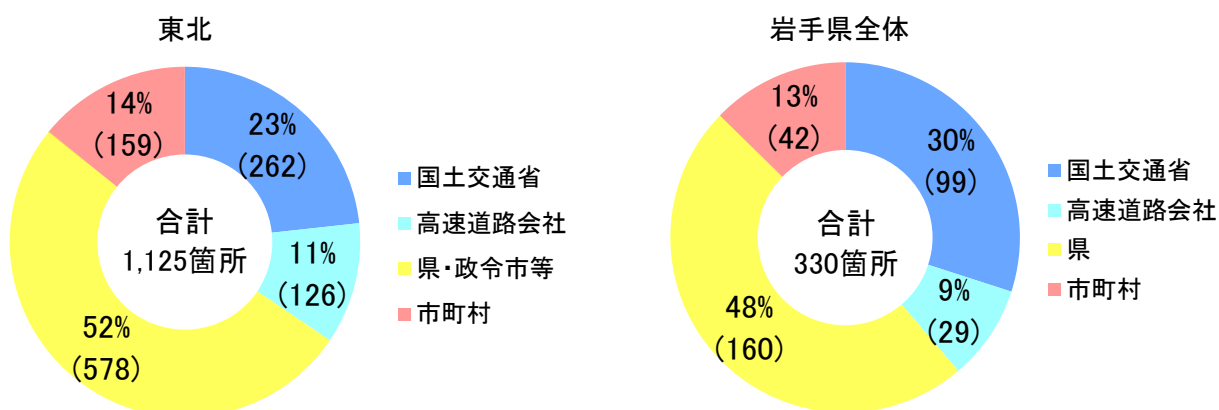


図 6 - 8 道路管理者別施設数内訳

■ 道路附属物等

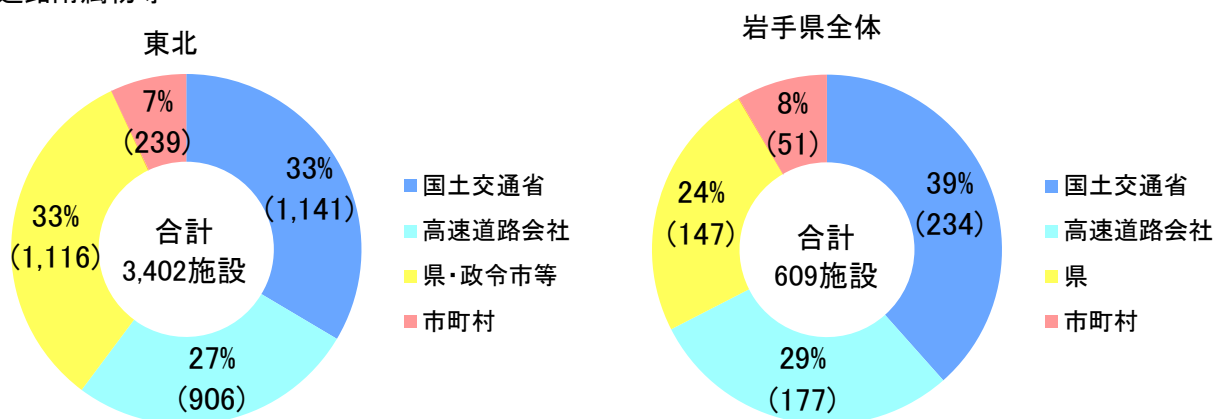


図 6 - 9 道路管理者別施設数内訳

(3) 2019年度(単年度)道路管理者別点検結果内訳

■ 橋梁

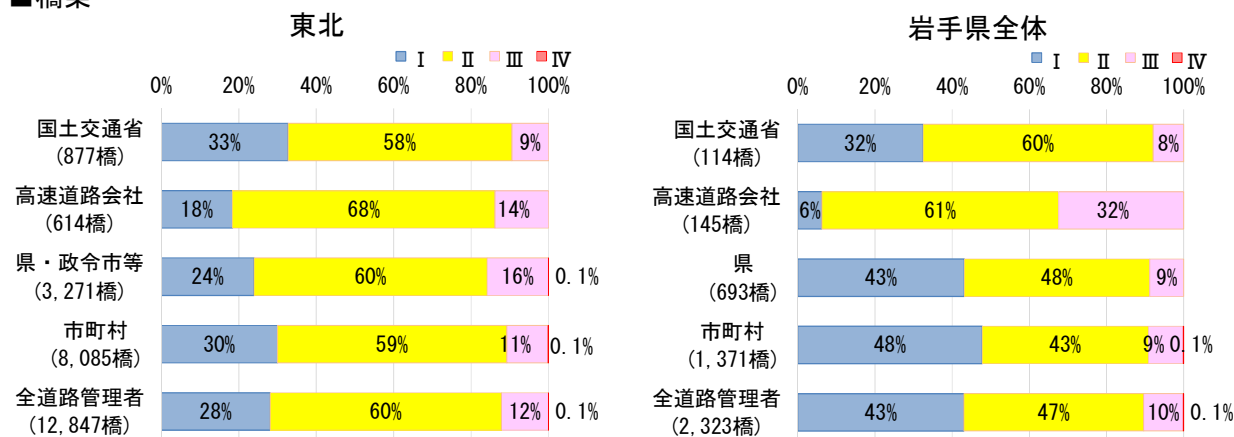


図6-10 2019年度(単年度)道路管理者別点検結果内訳

■ トンネル

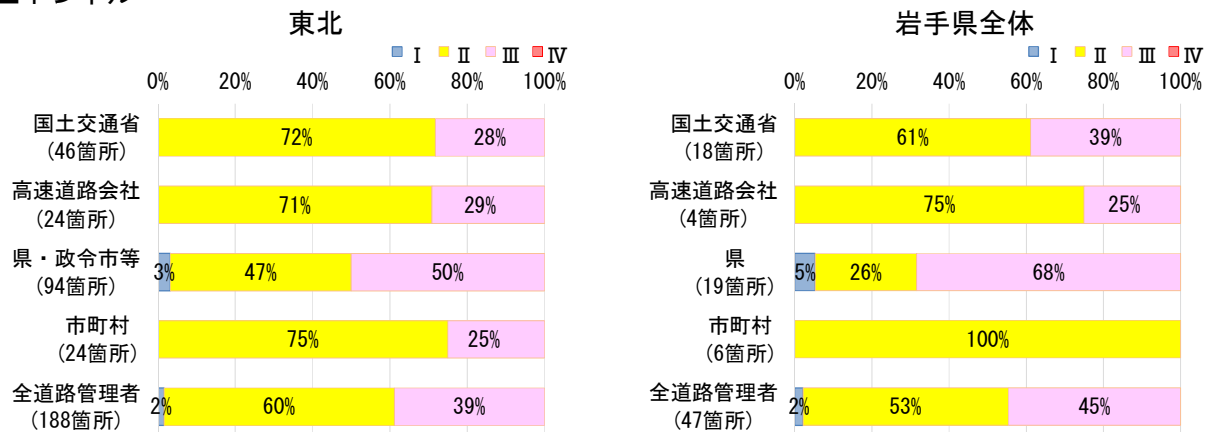


図6-11 2019年度(単年度)道路管理者別点検結果内訳

■ 道路附属物等

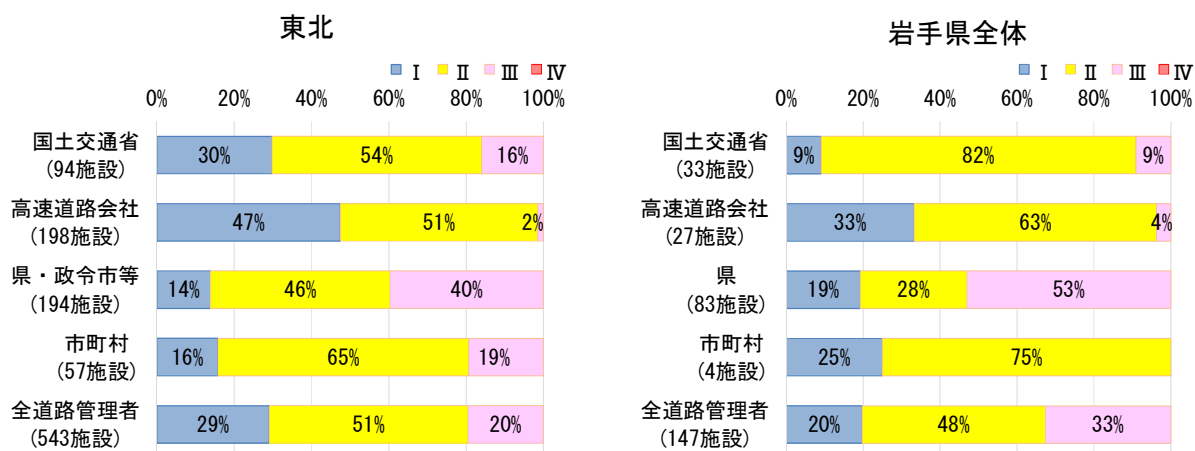


図6-12 2019年度(単年度)道路管理者別点検結果内訳

(4) 2019年度点検実施施設における道路管理者別判定区分の遷移状況

■ 橋梁

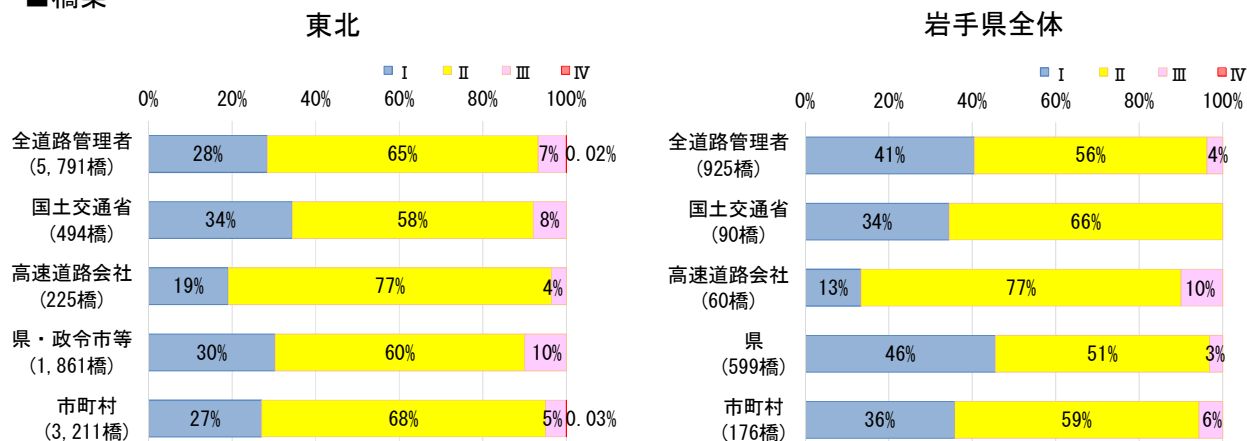


図6-13 道路管理者別判定区分の遷移状況

■ トンネル

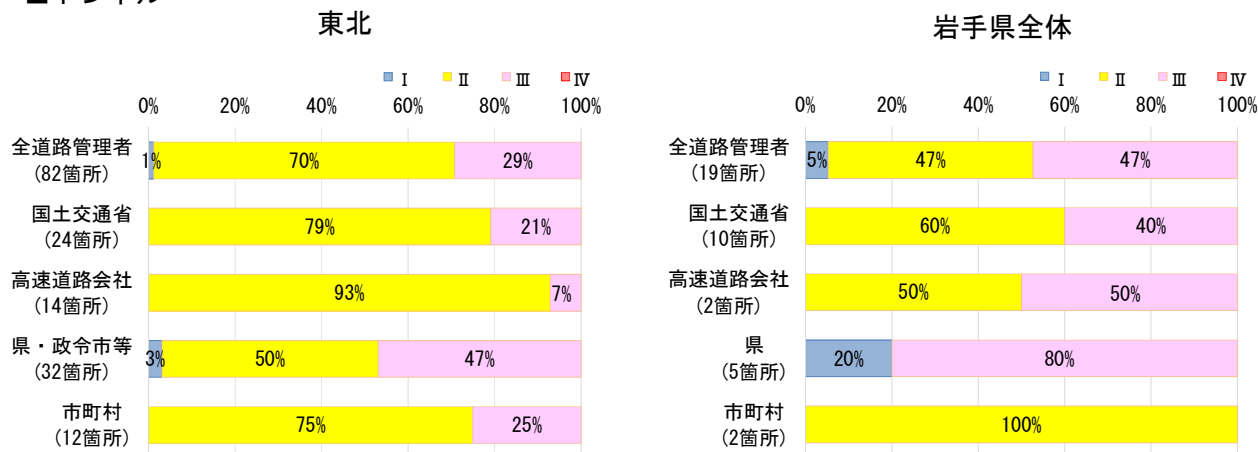


図6-14 道路管理者別判定区分の遷移状況

■ 道路附属物等

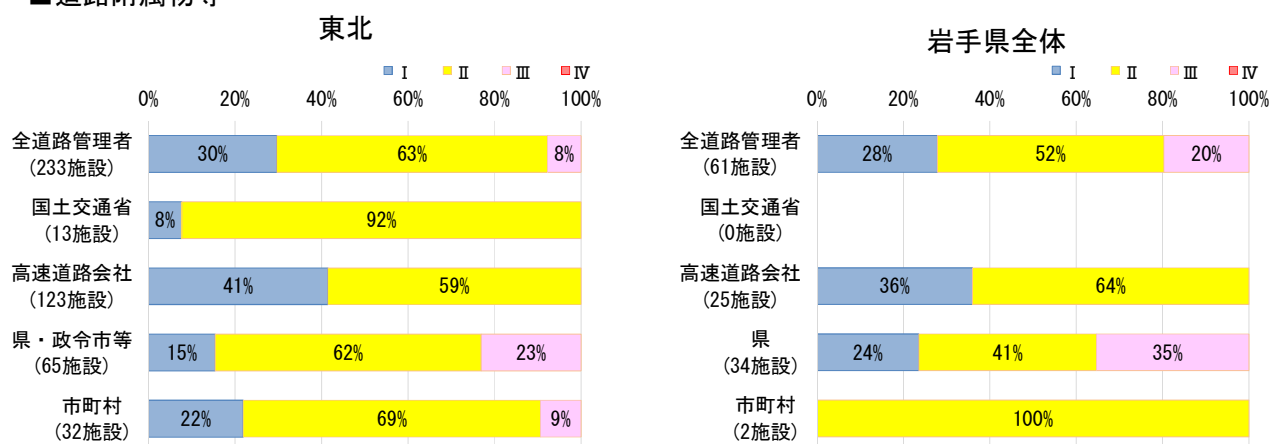


図6-15 道路管理者別判定区分の遷移状況

(5) 2019 年度点検実施施設における建設年数別の遷移状況

■ 橋梁

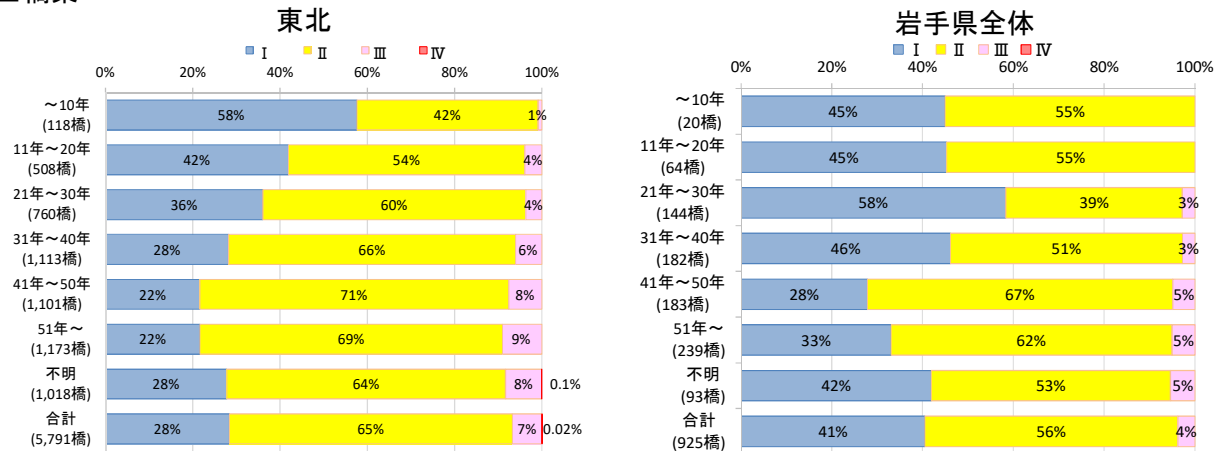


図 6 - 1 6 建設年数別の判定区分の遷移状況

■ トンネル

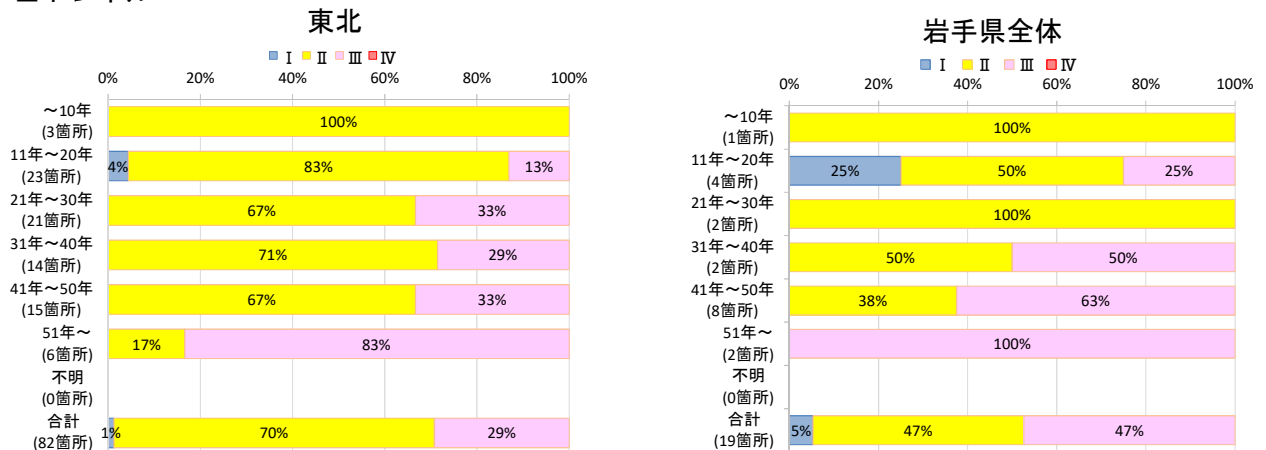


図 6 - 1 7 建設年数別の判定区分の遷移状況

■ 道路附属物等

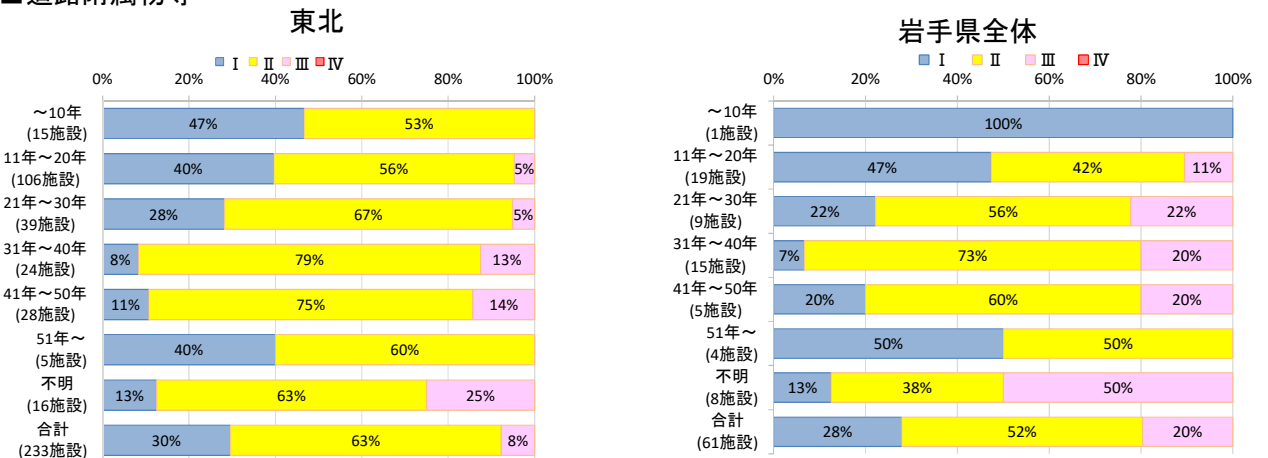


図 6 - 1 8 建設年数別の判定区分の遷移状況

(6) 部材ごとの点検結果内訳 (橋梁)

1) 凍結抑制剤による部材への影響

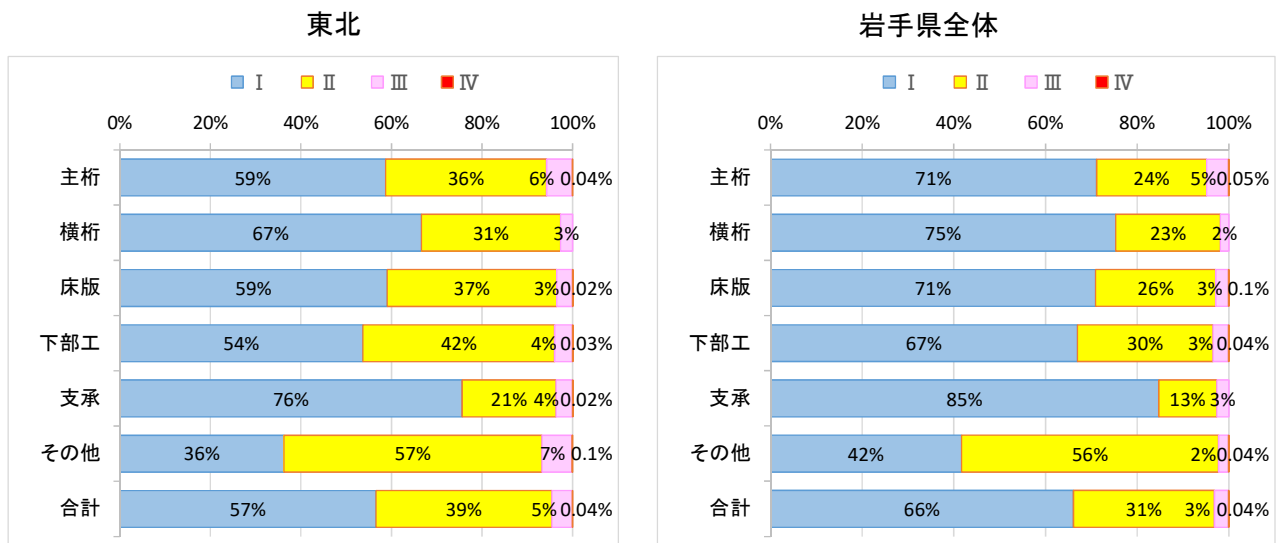


図 6-19 部材ごとの判定区分【散布量 20t/km/年未満】

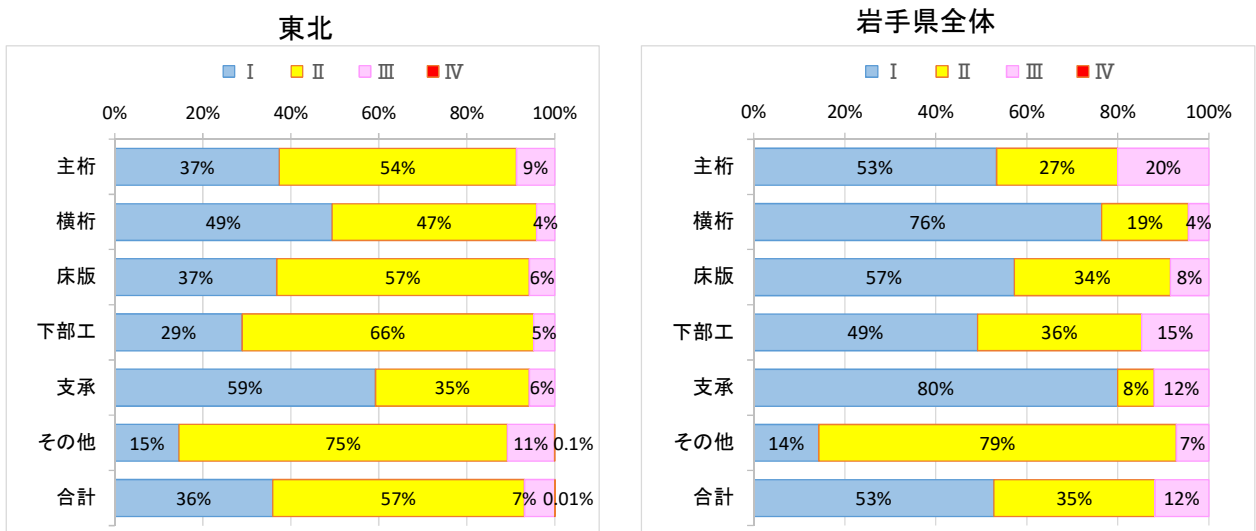


図 6-20 部材ごとの判定区分【散布量 20t/km/年以上】

※2017年度、2018年度、2019年度データをもとに集計

※凍結抑制剤散布量は聞き取り調査の結果、散布量不明のデータを除外した集計値

※その他；伸縮装置、地覆、高欄等の付属物

2) 塩害による部材への影響

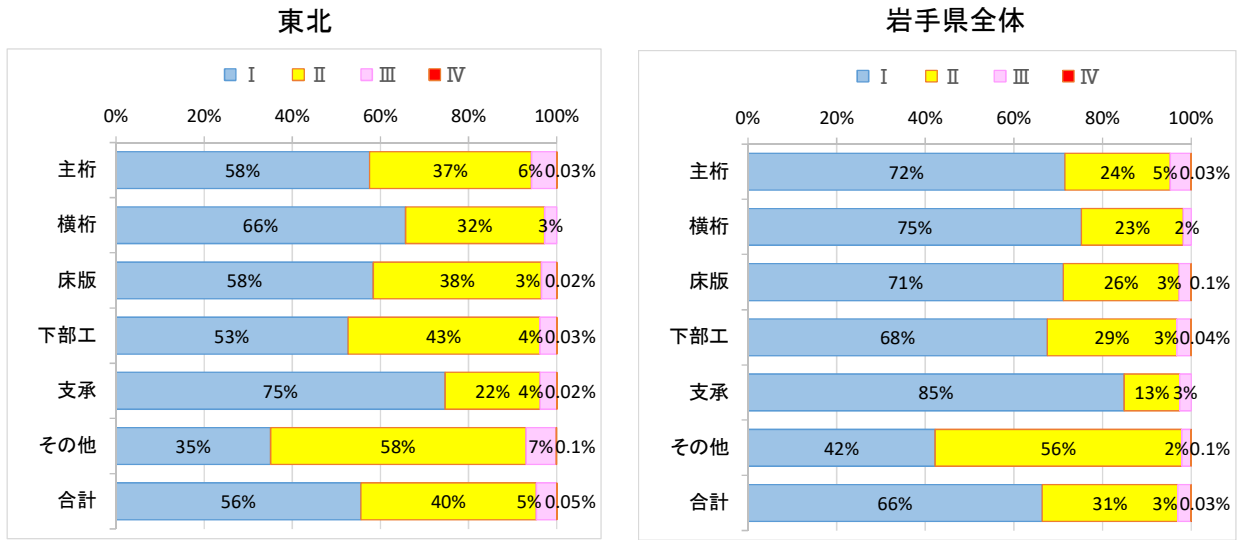


図6-2-1 部材ごとの判定区分【非塩害地域】

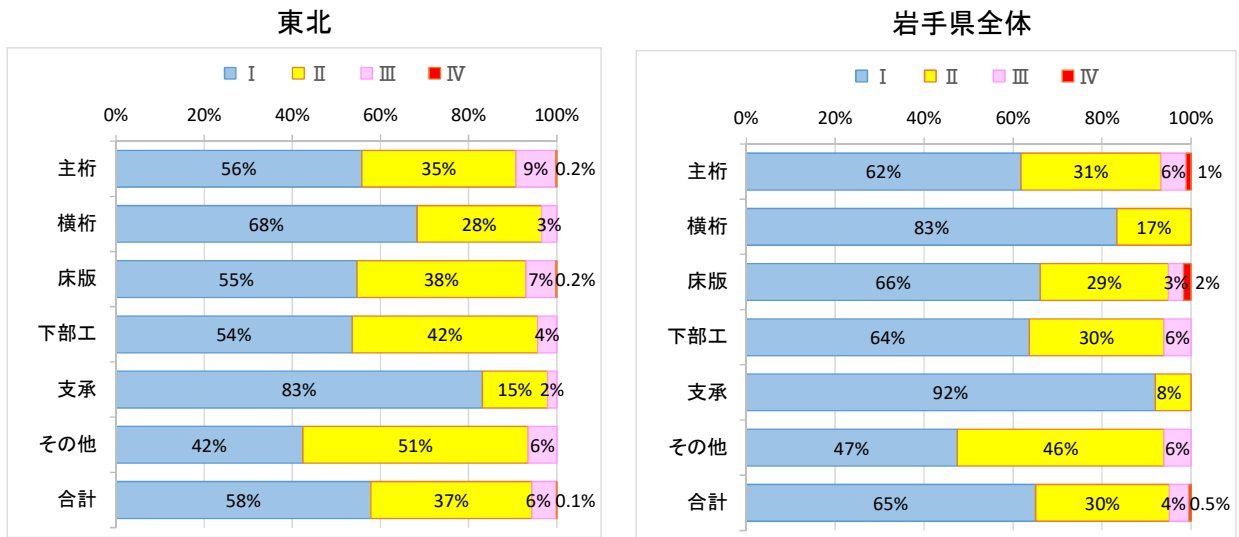


図6-2-2 部材ごとの判定区分【塩害地域】

※部材ごと内訳は、2017年度、2018年度、2019年度データをもとに集計
 ※塩害の影響地域の区分は「橋、高架の道路等の技術基準」Ⅲコンクリート部材編
 表-6.2.3より以下のとおり分類する。

非塩害地域：対策区分S、I、II、Ⅲに該当しない地域

塩害地域：対策区分S、I、II、Ⅲに該当する地域

※その他：伸縮装置、地覆、高欄等の付属物

(7) 判定区分Ⅲ・Ⅳの部材ごと内訳（橋梁）

■橋梁

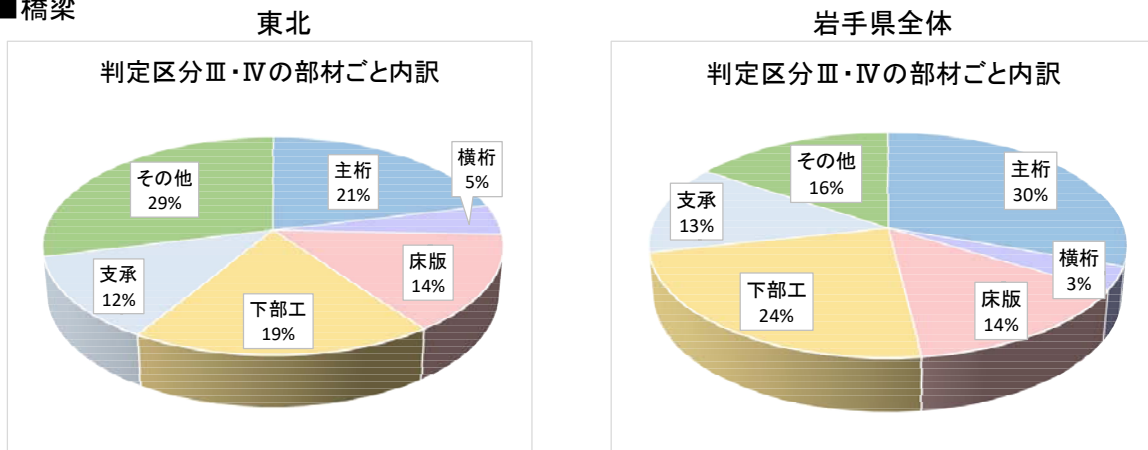


図6-23 判定区分Ⅲ・Ⅳの部材ごと内訳（全橋種）【橋梁】

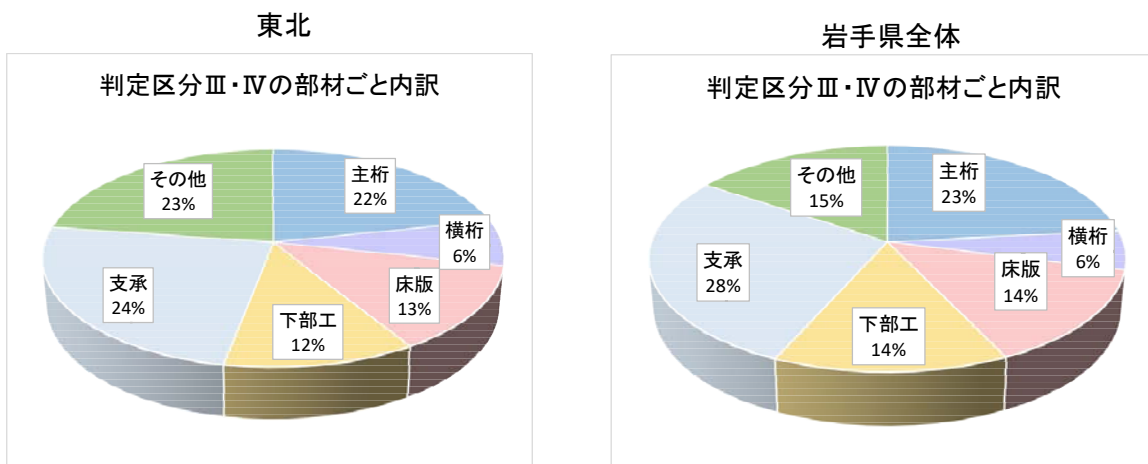


図6-24 判定区分Ⅲ・Ⅳの部材ごと内訳（鋼橋）【橋梁】

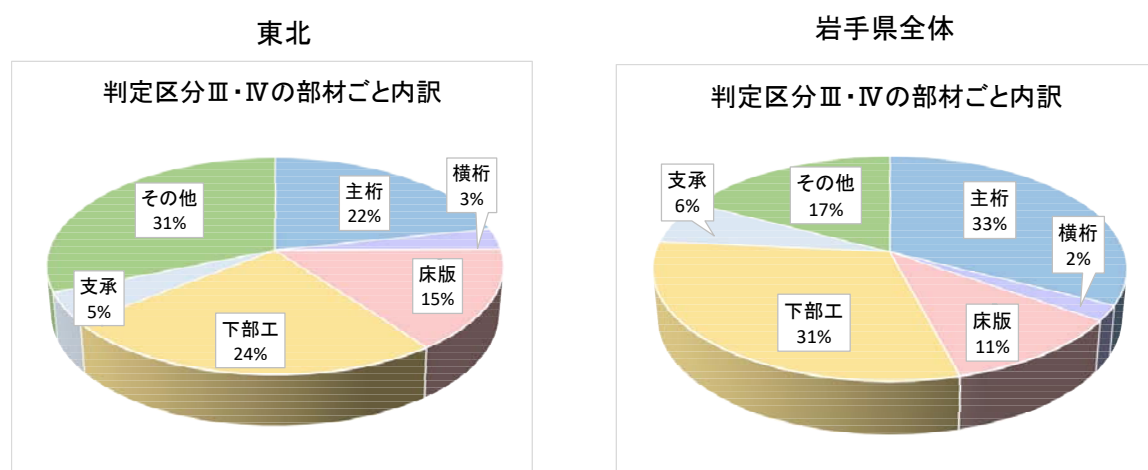


図6-25 判定区分Ⅲ・Ⅳの部材ごと内訳（コンクリート橋）【橋梁】

※2017年度、2018年度、2019年度データをもとに集計
※その他；伸縮装置、地覆、高欄等の付属物

7 巻末資料

(1) 道路管理者別の管理施設数.....	37
(2) 2019年度(単年度)道路管理者別の点検結果.....	38
(3) 道路管理者別の1巡目点検施設の修繕等措置の実施状況.....	41
(4) 判定区分Ⅳの施設リスト(2014年度～2019年度).....	44
(5) 橋梁・トンネルの建設年度別施設数.....	46

(1) 道路管理者別の管理施設数

管理者	管理者名	管理施設数						
		橋梁	トンネル	道路附属物等				
				シェッド	大型カルバート	横断歩道橋	門型標識等	
国土交通省	岩手河川国道事務所	324	10	77	2	11	30	34
	三陸国道事務所	296	71	130	0	67	16	47
	南三陸国道事務所	25	17	27	0	12	0	15
	秋田河川国道事務所	0	1	0	0	0	0	0
	国 小計	645	99	234	2	90	46	96
高速道路会社	NEXCO 東日本	691	29	177	4	121	0	52
県	岩手県	2,649	160	147	76	15	15	41
市町村	盛岡市	587	2	17	0	7	2	8
	宮古市	459	8	3	0	0	3	0
	大船渡市	312	0	0	0	0	0	0
	花巻市	1,007	1	0	0	0	0	0
	北上市	656	0	5	0	3	2	0
	久慈市	310	2	0	0	0	0	0
	遠野市	450	0	0	0	0	0	0
	一関市	1,245	3	7	0	5	2	0
	陸前高田市	190	0	0	0	0	0	0
	釜石市	210	5	2	0	0	2	0
	二戸市	170	0	2	0	0	2	0
	八幡平市	385	1	1	0	1	0	0
	奥州市	1,152	2	8	2	1	0	5
	滝沢市	117	0	0	0	0	0	0
	雫石町	256	0	1	0	1	0	0
	葛巻町	149	2	0	0	0	0	0
	岩手町	156	0	0	0	0	0	0
	紫波町	308	1	0	0	0	0	0
	矢巾町	266	0	0	0	0	0	0
	西和賀町	148	4	1	0	0	1	0
	金ヶ崎町	175	0	0	0	0	0	0
	平泉町	93	0	0	0	0	0	0
	住田町	89	0	0	0	0	0	0
	大槌町	131	1	0	0	0	0	0
	山田町	89	1	0	0	0	0	0
	岩泉町	177	3	1	1	0	0	0
	田野畑村	60	2	0	0	0	0	0
	普代村	51	3	1	1	0	0	0
	軽米町	115	0	0	0	0	0	0
	野田村	46	0	0	0	0	0	0
	九戸村	80	0	0	0	0	0	0
	洋野町	133	0	2	0	1	1	0
	一戸町	114	1	0	0	0	0	0
市町村 小計	9,886	42	51	4	19	15	13	
合計	13,871	330	609	86	245	76	202	

2020.3 末時点

(2) 2019年度(単年度)道路管理者別の点検結果

■橋梁

表7-1 2019年度(単年度)道路管理者別の点検結果

管理者名	判定区分				合計
	I	II	III	IV	
岩手河川国道事務所	12	25	5	0	42
三陸国道事務所	25	43	4	0	72
南三陸国道事務所	0	0	0	0	0
高速道路会社	9	89	47	0	145
岩手県	299	333	61	0	693
盛岡市	45	38	16	0	99
宮古市	55	26	9	0	90
大船渡市	55	72	14	0	141
花巻市	69	158	20	0	247
北上市	47	30	1	0	78
久慈市	0	1	4	0	5
遠野市	86	13	5	0	104
一関市	17	6	0	0	23
陸前高田市	26	30	0	0	56
釜石市	0	0	0	0	0
二戸市	0	0	0	0	0
八幡平市	3	3	0	0	6
奥州市	9	95	19	2	125
滝沢市	15	11	1	0	27
雫石町	25	12	4	0	41
葛巻町	0	0	9	0	9
岩手町	65	42	4	0	111
紫波町	41	21	5	0	67
矢巾町	48	10	5	0	63
西和賀町	2	1	0	0	3
金ヶ崎町	0	1	0	0	1
平泉町	0	0	0	0	0
住田町	0	0	0	0	0
大槌町	0	0	0	0	0
山田町	0	0	0	0	0
岩泉町	30	13	7	0	50
田野畑村	0	0	0	0	0
普代村	0	0	0	0	0
軽米町	17	8	0	0	25
野田村	0	0	0	0	0
九戸村	0	0	0	0	0
洋野町	0	0	0	0	0
一戸町	0	0	0	0	0
合計	1,000	1,081	240	2	2,323

2020.3 末時点

■トンネル

表 7-2 2019 年度(単年度)道路管理者別の点検結果

管理者名	判定区分				合計
	I	II	III	IV	
岩手河川国道事務所	0	0	0	0	0
三陸国道事務所	0	11	7	0	18
南三陸国道事務所	0	0	0	0	0
高速道路会社	0	3	1	0	4
岩手県	1	5	13	0	19
盛岡市	0	0	0	0	0
宮古市	0	2	0	0	2
大船渡市	0	0	0	0	0
花巻市	0	0	0	0	0
北上市	0	0	0	0	0
久慈市	0	0	0	0	0
遠野市	0	0	0	0	0
一関市	0	3	0	0	3
陸前高田市	0	0	0	0	0
釜石市	0	0	0	0	0
二戸市	0	0	0	0	0
八幡平市	0	0	0	0	0
奥州市	0	0	0	0	0
滝沢市	0	0	0	0	0
雫石町	0	0	0	0	0
葛巻町	0	0	0	0	0
岩手町	0	0	0	0	0
紫波町	0	0	0	0	0
矢巾町	0	0	0	0	0
西和賀町	0	0	0	0	0
金ヶ崎町	0	0	0	0	0
平泉町	0	0	0	0	0
住田町	0	0	0	0	0
大槌町	0	0	0	0	0
山田町	0	0	0	0	0
岩泉町	0	1	0	0	1
田野畑村	0	0	0	0	0
普代村	0	0	0	0	0
軽米町	0	0	0	0	0
野田村	0	0	0	0	0
九戸村	0	0	0	0	0
洋野町	0	0	0	0	0
一戸町	0	0	0	0	0
合計	1	25	21	0	47

2020.3 末時点

■道路附属物等

表 7-3 2019 年度(単年度)道路管理者別の点検結果

管理者名	判定区分				合計
	I	II	III	IV	
岩手河川国道事務所	0	0	0	0	0
三陸国道事務所	3	27	3	0	3
南三陸国道事務所	0	0	0	0	0
高速道路会社	9	17	1	0	27
岩手県	16	23	44	0	83
盛岡市	1	0	0	0	1
宮古市	0	0	0	0	0
大船渡市	0	0	0	0	0
花巻市	0	0	0	0	0
北上市	0	3	0	0	3
久慈市	0	0	0	0	0
遠野市	0	0	0	0	0
一関市	0	0	0	0	0
陸前高田市	0	0	0	0	0
釜石市	0	0	0	0	0
二戸市	0	0	0	0	0
八幡平市	0	0	0	0	0
奥州市	0	0	0	0	0
滝沢市	0	0	0	0	0
雫石町	0	0	0	0	0
葛巻町	0	0	0	0	0
岩手町	0	0	0	0	0
紫波町	0	0	0	0	0
矢巾町	0	0	0	0	0
西和賀町	0	0	0	0	0
金ヶ崎町	0	0	0	0	0
平泉町	0	0	0	0	0
住田町	0	0	0	0	0
大槌町	0	0	0	0	0
山田町	0	0	0	0	0
岩泉町	0	0	0	0	0
田野畑村	0	0	0	0	0
普代村	0	0	0	0	0
軽米町	0	0	0	0	0
野田村	0	0	0	0	0
九戸村	0	0	0	0	0
洋野町	0	0	0	0	0
一戸町	0	0	0	0	0
合計	29	70	48	0	147

2020.3 末時点

(3) 道路管理者別の1巡目点検施設の修繕等措置の実施状況

■ 橋梁

表7-4 1巡目点検施設、道路管理者別の判定区分Ⅲ、Ⅳ修繕等措置の実施数

A: 措置が必要な施設数 B: 措置に着手済の施設数
C: 措置に着工済の施設数 D: 措置完了済の施設数

管理者名	2014				2015				2016				2017				2018				合計			
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
岩手河川国道事務所	7	7	7	7	10	10	7	7	8	8	7	7	8	5	4	4	8	3	2	2	41	33	27	27
三陸国道事務所	11	11	11	11	8	8	8	3	4	4	2	0	8	6	5	3	7	4	4	2	38	33	30	19
南三陸国道事務所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高速道路会社	27	27	7	5	24	6	2	1	25	13	4	4	27	17	1	1	47	2	1	1	150	65	15	12
岩手県	72	28	17	16	45	17	10	7	62	25	18	13	32	6	2	1	22	2	2	1	233	78	49	38
盛岡市	0	0	0	0	0	0	0	0	35	0	0	0	19	0	0	0	4	0	0	0	58	0	0	0
宮古市	0	0	0	0	15	5	0	0	30	1	0	0	13	2	0	0	14	1	0	0	72	9	0	0
大船渡市	37	3	3	3	0	0	0	0	16	6	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	53	9	6	5
花巻市	2	0	0	0	1	0	0	0	31	0	0	0	18	0	0	0	17	0	0	0	69	0	0	0
北上市	0	0	0	0	4	4	1	1	12	12	0	0	3	3	2	1	15	12	3	0	34	31	6	2
久慈市	0	0	0	0	11	1	1	1	3	0	0	0	11	1	1	1	0	0	0	0	25	2	2	2
遠野市	0	0	0	0	6	3	1	1	18	4	1	1	15	0	0	0	5	0	0	0	44	7	2	2
一関市	0	0	0	0	15	11	11	11	19	9	6	6	29	6	3	3	23	1	1	1	86	27	21	21
陸前高田市	3	3	3	3	4	3	3	3	21	16	9	6	0	0	0	0	0	0	0	0	28	22	15	12
釜石市	0	0	0	0	7	6	2	1	7	2	0	0	27	0	0	0	0	0	0	0	41	8	2	1
二戸市	0	0	0	0	0	0	0	0	21	9	7	7	0	0	0	0	1	0	0	0	22	9	7	7
八幡平市	2	0	0	0	0	0	0	0	7	7	1	1	27	10	3	3	1	0	0	0	37	17	4	4
奥州市	13	7	6	6	9	6	6	6	21	7	7	7	17	7	7	7	39	5	1	1	99	32	27	27
滝沢市	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	2	1	0
雫石町	0	0	0	0	2	2	2	2	11	11	4	3	8	8	0	0	1	1	0	0	22	22	6	5
葛巻町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
岩手町	0	0	0	0	9	9	7	7	11	6	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	20	15	12	12
紫波町	0	0	0	0	3	0	0	0	12	6	6	6	4	0	0	0	3	0	0	0	22	6	6	6
矢巾町	0	0	0	0	8	3	2	1	5	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	14	5	2	1
西和賀町	0	0	0	0	10	8	7	7	7	5	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	17	13	12	12
金ヶ崎町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1	1	0	0	0	0	0	8	1	1	0
平泉町	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	3	1	1	1	0	0	0	0	4	2	2	2
住田町	0	0	0	0	16	13	9	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	13	9	9
大槌町	0	0	0	0	4	4	3	3	3	3	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	8	8	5	5
山田町	11	9	3	3	0	0	0	0	7	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	11	3	3
岩泉町	0	0	0	0	5	5	2	2	4	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	9	9	3	3
田野畑村	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	4	4
普代村	0	0	0	0	0	0	0	0	9	8	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	9	8	3	2
軽米町	0	0	0	0	3	3	2	2	2	2	2	2	1	0	0	0	2	0	0	0	8	5	4	4
野田村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	2	2	2	1	0	0	5	4	2	2
九戸村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	5	5	0	0
洋野町	0	0	0	0	0	0	0	0	7	7	3	3	4	4	0	0	0	0	0	0	11	11	3	3
一戸町	0	0	0	0	17	5	5	5	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	19	6	6	6
合計	187	95	57	54	238	134	93	81	422	183	100	87	292	88	33	28	213	32	14	8	1,352	532	297	258

※1 巡目点検における判定区分Ⅲ、Ⅳの施設のうち、点検対象外となった施設を除いた施設数(2020.3末時点)

■トンネル

表7-5 1 巡目点検施設、道路管理者別の判定区分Ⅲ、Ⅳ修繕等措置の実施数

A：措置が必要な施設数 B：措置に着手済の施設数
C：措置に着手済の施設数 D：措置完了済の施設数

管理者名	2014				2015				2016				2017				2018				合計			
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
岩手河川国道事務所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1	2	1	1	1	
三陸国道事務所	8	8	8	8	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	6	2	2	2	15	11	11	11
南三陸国道事務所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
秋田河川国道事務所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
高速道路会社	1	1	0	0	1	1	0	0	2	2	2	0	5	3	0	0	4	3	2	0	13	10	4	0
岩手県	14	7	2	2	10	3	3	3	10	4	2	2	12	3	1	1	2	0	0	0	48	17	8	8
盛岡市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
宮古市	6	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1	1	1
大船渡市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
花巻市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
北上市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
久慈市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遠野市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一関市	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1
陸前高田市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金石市	4	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	1	0
二戸市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八幡平市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奥州市	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1
滝沢市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雫石町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
葛巻町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
岩手町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紫波町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
矢巾町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西和賀町	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
金ケ崎町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平泉町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
住田町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大槌町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山田町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩泉町	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2
田野畑村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
普代村	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	0	0
軽米町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
野田村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九戸村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
洋野町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一戸町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	36	24	15	14	12	5	4	4	17	9	5	3	19	6	1	1	16	6	5	3	100	50	30	25

※1 巡目点検における判定区分Ⅲ、Ⅳの施設のうち、点検対象外となった施設を除いた施設数（2020.3 末時点）

■道路附属物等

表7-6 1 巡目点検施設、道路管理者別の判定区分Ⅲ、Ⅳ修繕等措置の実施数

A：措置が必要な施設数 B：措置に着手済の施設数
C：措置に着工済の施設数 D：措置完了済の施設数

管理者名	2014				2015				2016				2017				2018				合計			
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
岩手河川国道事務所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0
三陸国道事務所	0	0	0	0	0	0	0	0	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	3	0	0
南三陸国道事務所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高速道路会社	1	1	1	1	3	2	2	2	7	6	5	5	4	0	0	0	8	0	0	0	23	9	8	8
岩手県	12	6	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	18	6	1	1
盛岡市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮古市	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
大船渡市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
花巻市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北上市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
久慈市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遠野市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一関市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
陸前高田市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
釜石市	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
二戸市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八幡平市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奥州市	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	1	1
滝沢市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雫石町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
葛巻町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紫波町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
矢巾町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西和賀町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金ヶ崎町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平泉町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
住田町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大槌町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山田町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩泉町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
田野畑村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
普代村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
軽米町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
野田村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九戸村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
洋野町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
一戸町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	13	7	2	2	3	2	2	2	18	10	6	6	13	3	0	0	8	0	0	0	55	22	10	10

※1 巡目点検における判定区分Ⅲ、Ⅳの施設のうち、点検対象外となった施設を除いた施設数（2020.3末時点）

(4) 判定区分Ⅳの施設リスト (2014年度～2019年度)

■橋梁

○判定区分Ⅳの橋梁の措置状況 (予定含む)

管理者	計	管理中				撤去・ 廃止等 ※2	計
		修繕・ 架替	撤去・ 廃止	機能転換 ※1	対応未定		
市町村	12	6	4	1	1	0	12

※1：機能転換とは、既存の施設を、他の施設として利用すること。
 ※2：判定後、撤去・廃止により管理施設から除外されたもの。
 ※国土交通省、高速道路会社、県管理の橋梁は健全度Ⅳの施設なし。

○市町村 (12橋)

管理者	施設名	路線名	建設 年度	点検 実施 年度	損傷の具体的内容	緊急措置 内容	緊急措置後の 恒久的な措置 (2020.3月末時点)
大船渡市 (岩手県)	井戸洞1号 橋	市道井戸洞 線	不明	2014	主桁の床版の腐食、破 断	全面通行 止	撤去済
大船渡市 (岩手県)	黒森沢3号 橋	市道黒森沢 2号線	不明	2014	床版の腐食、破断	全面通行 止	修繕済
大船渡市 (岩手県)	古峠橋	市道古峠線	不明	2014	床版の抜け落ち	全面通行 止	架替済
大船渡市 (岩手県)	古峠3号橋	市道古峠線	不明	2014	床版の破断、漏水、抜 け落ち	全面通行 止	架替済
花巻市 (岩手県)	合沢一合橋	市道合沢1 号線	不明	2017	橋台の移動・傾斜	全面通行 止	修繕中
花巻市 (岩手県)	留ヶ森三の 橋	市道留ヶ森 7号線	不明	2017	桁ずれ・床版の抜け落 ち	全面通行 止	修繕中
花巻市 (岩手県)	迫橋	市道迫線	不明	2017	橋台の剥離、欠損	全面通行 止	修繕中
二戸市 (岩手県)	青岩橋	市道青岩線	1935	2018	主桁支点部・鋼製橋脚 基部の断面欠損	仮設材を 設置(通行 止め)	廃止中
奥州市 (岩手県)	下鴨ヶ崎橋	市道梨ノ木 線	1976	2014 2019	床版のひびわれ、剥離、 鉄筋露出	全面通行 止	撤去予定
奥州市 (岩手県)	天土橋	市道天土線	1954	2014 2019	橋台の変形欠損、橋脚 の洗堀	全面通行 止	未定
山田町 (岩手県)	堤橋	町道勝山・ 山内線	不明	2014	床版の変形、欠損	全面通行 止	機能変更予定
山田町 (岩手県)	永楽橋	町道海岸線	不明	2014	主桁、床版の剥離鉄筋 露出	全面通行 止	撤去済

■トンネル

○判定区分Ⅳのトンネルの措置状況（予定含む）

管理者	計	管理中			撤去・ 廃止等 ※1	計
		修繕	撤去・ 廃止	対応未定		
市町村	2	2	0	0	0	2

※1：判定後、撤去・廃止により管理施設から除外されたもの。

※国土交通省、高速道路会社、県管理のトンネルは健全度Ⅳの施設なし。

○市町村（2箇所）

管理者	施設名	路線名	建設 年度	点検 実施 年度	損傷の具体的内容	緊急措置 内容	緊急措置後の 恒久的な措置 (2020.3月末時点)
宮古市 (岩手県)	花原市 <small>けばらいち</small> トン ネル	市道花原市 作見内線	1935	2014	覆工コンクリートのひ びわれ	全面通行 止	修繕済
奥州市 (岩手県)	増沢 <small>ますざわ</small> トンネ ル	市道増沢高 堂線	1957	2014	覆工及び背面地山の崩 落	全面通行 止	修繕済

■道路附属物等（0施設）

(5) 橋梁・トンネルの建設年度別施設数

■橋梁

建設年度	国土 交通省	高速 道路会社	県	市町村
1920 以前	0	0	0	0
1921	0	0	0	0
1922	0	0	0	0
1923	0	0	0	0
1924	0	0	3	0
1925	0	0	1	2
1926	0	0	2	5
1927	0	0	7	3
1928	1	0	8	3
1929	1	0	5	2
1930	2	0	11	11
1931	0	0	3	1
1932	0	0	7	3
1933	0	0	15	18
1934	0	0	8	8
1935	0	0	8	15
1936	0	0	5	5
1937	0	0	9	2
1938	0	0	6	4
1939	0	0	7	1
1940	0	0	1	1
1941	0	0	4	0
1942	0	0	0	3
1943	0	0	2	2
1944	0	0	0	1
1945	0	0	1	2
1946	0	0	1	0
1947	0	0	1	2
1948	0	0	0	0
1949	0	0	0	1
1950	1	0	4	5
1951	0	0	7	5
1952	1	0	3	10
1953	1	0	5	10
1954	1	0	19	28
1955	2	0	21	19
1956	2	0	7	15
1957	8	0	30	27
1958	3	0	25	25
1959	9	0	34	53
1960	1	0	37	69
1961	2	0	30	47
1962	12	0	44	60
1963	12	0	57	69
1964	6	0	47	92
1965	6	0	83	77
1966	3	0	71	86
1967	12	0	68	110
1968	21	0	94	129
1969	11	0	70	131
1970	21	0	67	166

建設年度	国土 交通省	高速 道路会社	県	市町村
1971	12	0	66	176
1972	30	0	46	194
1973	17	0	61	202
1974	12	0	37	143
1975	5	3	35	205
1976	9	66	42	153
1977	10	252	43	244
1978	15	42	99	191
1979	30	37	67	229
1980	9	17	54	161
1981	11	25	58	140
1982	16	64	60	163
1983	13	19	70	186
1984	10	0	57	251
1985	20	12	48	110
1986	15	41	56	105
1987	5	4	41	115
1988	7	22	48	100
1989	2	13	57	90
1990	6	0	53	123
1991	9	0	51	104
1992	13	5	50	107
1993	3	6	55	132
1994	1	14	38	112
1995	3	10	43	86
1996	2	8	36	108
1997	5	5	30	108
1998	10	0	24	96
1999	3	0	35	78
2000	5	4	28	82
2001	19	5	21	93
2002	7	14	24	89
2003	5	0	31	51
2004	6	0	18	68
2005	5	0	13	44
2006	1	0	16	32
2007	10	0	11	18
2008	6	0	6	28
2009	10	0	10	28
2010	5	0	18	22
2011	5	0	9	21
2012	19	0	5	11
2013	7	0	4	12
2014	8	0	5	15
2015	13	0	11	15
2016	14	0	8	16
2017	34	1	5	10
2018	16	0	2	13
2019	8	2	0	8
不明	0	0	5	3,670
総計	645	691	2,649	9,886

2020.3 末時点

■トンネル

建設年度	国土 交通省	高速 道路会社	県	市町村
1920 以前	0	0	0	0
1921	0	0	0	0
1922	0	0	0	0
1923	0	0	0	0
1924	0	0	0	0
1925	0	0	0	0
1926	0	0	0	0
1927	0	0	1	0
1928	0	0	0	0
1929	0	0	0	1
1930	0	0	0	0
1931	0	0	0	0
1932	0	0	0	0
1933	0	0	0	0
1934	0	0	0	0
1935	0	0	1	1
1936	0	0	0	0
1937	0	0	0	0
1938	0	0	0	0
1939	0	0	0	0
1940	0	0	0	0
1941	0	0	0	0
1942	0	0	0	0
1943	0	0	0	0
1944	0	0	0	0
1945	0	0	0	0
1946	0	0	0	0
1947	0	0	0	0
1948	0	0	1	0
1949	0	0	1	0
1950	0	0	0	0
1951	0	0	0	0
1952	0	0	0	0
1953	0	0	0	0
1954	0	0	0	0
1955	0	0	2	0
1956	0	0	1	0
1957	0	0	0	1
1958	0	0	0	0
1959	0	0	2	0
1960	0	0	2	0
1961	1	0	0	1
1962	0	0	1	0
1963	1	0	0	0
1964	0	0	0	2
1965	1	0	0	0
1966	0	0	0	2
1967	0	0	1	0
1968	3	0	0	1
1969	4	0	1	2
1970	2	0	2	1

建設年度	国土 交通省	高速 道路会社	県	市町村
1971	9	0	1	0
1972	2	0	6	1
1973	0	0	6	1
1974	0	0	3	0
1975	2	0	1	0
1976	0	0	5	0
1977	0	4	3	0
1978	0	0	14	0
1979	0	0	1	1
1980	0	2	4	1
1981	0	6	1	1
1982	0	2	6	0
1983	0	4	2	1
1984	0	0	4	2
1985	1	0	3	1
1986	1	2	6	0
1987	0	0	2	1
1988	1	0	2	0
1989	0	2	1	2
1990	0	0	4	0
1991	0	0	2	0
1992	4	0	4	0
1993	2	0	1	0
1994	0	0	5	1
1995	0	0	0	0
1996	2	0	8	2
1997	1	7	1	0
1998	0	0	3	2
1999	1	0	6	0
2000	0	0	8	3
2001	5	0	4	0
2002	0	0	7	0
2003	0	0	3	0
2004	0	0	2	0
2005	0	0	1	0
2006	0	0	3	2
2007	7	0	1	0
2008	3	0	0	0
2009	4	0	2	0
2010	2	0	0	2
2011	0	0	1	1
2012	2	0	1	0
2013	0	0	0	0
2014	5	0	1	0
2015	2	0	0	1
2016	16	0	4	0
2017	11	0	1	0
2018	3	0	0	2
2019	1	0	0	0
不明	0	0	0	2
総計	99	29	160	42

2020.3 末時点

岩手県道路メンテナンス会議構成機関（担当部署）

岩手県県土整備部（道路環境課）	西和賀町（建設課）
盛岡市（建設部道路管理課）	金ヶ崎町（建設課）
宮古市（都市整備部建設課）	平泉町（建設水道課）
大船渡市（都市整備部建設課）	住田町（建設課）
花巻市（建設部道路課）	大槌町（環境整備課）
北上市（都市整備部道路環境課）	山田町（建設課）
久慈市（建設部道路河川維持課）	岩泉町（地域整備課）
遠野市（環境整備部建設課）	田野畑村（地域整備課）
一関市（建設部道路管理課）	普代村（建設水産課）
陸前高田市（建設部建設課）	軽米町（地域整備課）
釜石市（建設部建設課）	野田村（地域整備課）
二戸市（建設整備部建設課）	九戸村（農林建設課）
八幡平市（建設課）	洋野町（建設課）
奥州市（都市整備部土木課）	一戸町（建設部地域整備課）
滝沢市（都市整備部道路課）	東日本高速道路(株)東北支社
雫石町（地域整備課）	東北地方整備局道路部
葛巻町（建設水道課）	東北地方整備局岩手河川国道事務所
岩手町（建設課）	東北地方整備局三陸国道事務所
紫波町（建設部土木課）	東北地方整備局南三陸国道事務所
矢巾町（道路都市課）	（公財）岩手県土木技術振興協会（オブザーバー）

会 長 東北地方整備局岩手河川国道事務所長
 副会長 岩手県県土整備部道路環境課総括課長
 事務局 岩手県県土整備部道路環境課
 東北地方整備局道路部
 東北地方整備局岩手河川国道事務所
 東北地方整備局東北技術事務所

問い合わせ窓口（事務局）

- | |
|---|
| <p> ○岩手県県土整備部道路環境課 メンテナンス担当
 電話019-629-5878（直通）
 ○東北地方整備局岩手河川国道事務所 メンテナンス担当
 電話019-624-3131（内208, 530） </p> |
|---|